臺灣日日新報 夕刊
十月七日
夕刊定價一部二錢
發行兼編輯人 佐々木
發行所 臺北市榮町四丁目 臺灣日日新報社

川越蒋の會見 けふから始まる
双方の主張に懸隔 前途に多大の困難

【上海六日發同盟】確實な筋への情報に依れば川越大使と蒋介石氏の第一次會見は七日午後三時から行はれるに決定した模様である、目下双方の主張には相當の懸隔ありと豫想されるので交渉の前途には多大の困難が伴ふものと見られてゐる（寫眞は上が川越大使、下は蒋介石氏）

一時遁れは許さぬ
交渉成否の分岐點は 蒋介石氏の誠意如何

【南京六日發同盟】川越蒋介石會談決定に對してはまだ正式發表はないが直接交渉開始は愈々目前に迫つた、而して蒋介石氏は事態の重大性に鑑み相當の決意を固めて右交渉に臨み、我方に對し外交交渉に依つて問題を解決せんことを提議し事態の紛糾を極力避けるものと見られるが、現在の支那國内の諸情勢より見て直ちに全面的國交調整受諾の態度に出るか否かは疑問であり、これに對し我方としては從來の如き一時遁れの遷延策には絶對反對の強硬態度を堅持してゐるので蒋氏との會見で川越大使はこの點に關し最も明確な言質を要求する筈で、蒋介石氏が果して如何なる程度の誠意を披瀝するかが交渉成否の分岐點となるものと見られる

感情に走つて 大局を誤るな
蒋氏、要人に自重要望

【南京六日發同盟】蒋介石氏は六日朝官邸より孔祥熙氏邸に入り同日開會の行政院會議にも出席せず張群外交部長等を招いて對日問題につき協議したが、閉會するに蒋介石氏は各要人に個別的に日支交渉に關する自己の決意を傳へ、この際一時の感情に走つて大局を誤らぬやう自重を要望した模様である

學良遠吠え
責任を日本に轉嫁

【上海六日發同盟】國民政府は凡ゆる方法を以つて國際的に日本誹謗に努力しつつあるが、久しく沈默を守つてゐた張學良は二日午後西安府に於てロンドン・デリー・ヘラルド紙記者に對し日支問題の全責任は日本にありとて次の如く語つた

國民政府は滿洲事變以前より今日に至るまで一貫して平和的努力を續けて來てゐるが日支問題解決の全責任は日本にありて支那側にはない、日支交渉は日本側が兩國間の立脚點の相違を諒解すれば順調に進行すべく日本側にて若し苛酷なる條件を提出すれば二十一ヶ條の先例の如く政府がこれを容るるとも國民がこれを承服しないだらう、又西北四省の獨立、陝蘇容共が傳へられてゐるが余は他の將領と共に絶對に中央に服從してゐる、かかる說は荒唐無稽も甚しい

臺灣の人事異動
拓務省方面ての觀測

【東京七日發本社特電】臺灣總督府人事は拓務本省人事と同時に行はれる見込で永田拓相の二十八日西下以前に發令されよう、本省管理局長には前京畿道知事安井誠一郎、臺灣總督府[illegible]川村直岡の兩氏說もある、本省[illegible]課長は本省事務官中より拔擢するであらう、[illegible]名の異動を見るべく、[illegible]小河會計、島田商務課長の[illegible]あり　會計課長に[illegible]

省の廢合問題は 議會後に持越し
首相、陸相が意見交換

【札幌六日發】廣田首相は六日午後八時來札中の六師團長と會談後寺内陸相と會見し、陸相が去る二十二日永野海相と協議提案せる行政機構改革問題に關し陸内の意向を陸相に傳へると共に首相の所信を披瀝し忌憚なき意見交換をなしたが、廣田首相の同問題に對する意向は大體左の如くである

綜合國策の樹立に當るべき強力なる統制機關を設置し各省對立の弊を是正して國策の一元化を圖るべしとの所論には同感であるが、省の廢合問題は極めて重大なる問題で單に抽象的に一省と他省を合併することは無意味で之は宜しく各省の事務に精通したものが立案すべきで慎重なる研究を要する、更に實際問題として政府は當面に電力、增稅等の重大問題を控へて居り、從つて明年度豫算の編成と並行してこれに着手することは不能であるが故にこれは結局來春議會終了後までは實現し得まい

即ち首相としては強力國策樹立機關の設置が實現した後行政機關自らの手に依つて進捗せしめんとしてゐるもののやうである

五相のうち三相の 辭任が問題化せん
波瀾を豫想さるる省の廢合

【札幌七日發】行政機構改革問題に關し終始強硬なる態度を堅持してゐる陸軍は既に海軍側と協調し改革具體案を廣田首相に提出、其の實行を要望したが、十二日夜東北視察を了へて歸京する寺内陸相は歸京後適當の機會を捉へて廣田首相に對し右の改革具體案を國策として原則的に承認確定方を要望すると共にこれが實行に關しては比較的容易なものより逐次實現を求むる意向である、而して寺内陸相としては現在の閣僚の顔觸れを其の儘として省の廢合を斷行する事は實際的に困難が強過ぎて其の實行上支障を來す虞れもあるので、先づ過渡的手段として商工と農林、或は遞信と鐵道、外務と拓務（或は總理と拓務）の兼任を行ひ人事的に機構の統合の實現化を容易ならしむべきであるとの見解を執つて居り廣田首相に進言し其の決意を促す意向である、從つてこの結果島田、小川、前田、頼母木、永田五相の内二者の辭任が問題化する譯であるが、廣田首相がこれを躊躇し其の斷行を遷延つて問題を議會後まで遷延するの方策に出づる場合は陸相としても相當の決意を以て首相の反省を促す手段を講ずるものと見られるから、省廢合問題は政局の前途に容易ならぬ波紋を捲き起すは避け難しと見られ成行きは重視される

首相札幌發
歸京の途につく

【札幌七日發】廣田首相は七日午前七時五十二分札幌驛發歸京の途に就いた、途中各地を視察の上九日夜上野驛に到着する

畑軍司令官從三位に敘せらる

畑軍司令官は定例敘位の御沙汰を拜し從三位に敘せられたので、秋永參謀長以下軍司令部職員一同は七日午前十一時五十分軍司令官室に參集祝詞を述べた

改正後最初の 産業統制委員會
十月中旬ころ召集

【東京七日發】重要産業統制法の改正に伴ひ同法運用の中樞機關たる統制委員會を強化する見地から先に官制を改正し、右官制に基づき新委員の任命を行つた商工省では統制法及び統制委員會改正及び最初の委員會を來る十月中旬に召集する豫定で準備中であり、正式日取は小川商相の歸京を待つて決定する筈であるが、右委員會に於ては新統制法に基づきビール、洋紙、鐵に對するトラスト指定を行ふ外セメント業界統制解決後の善後處置等重要産業統制上の諸般につき協議する筈である、尚右委員會に於ては一部産業に對し統制法第二條の公益規定に基く勧告乃至場合に依つては直接第三條の發動が問題になるのではないかとの觀測も一部に行はれてゐるが、現在の所商相に其の意思はなきものの如く、唯増税案の實現を見越し其の場合増税結果の消費者への轉嫁を可及的に防止する意味に於て懇談的に其の取扱ひ方につき協議する程度であらうと見られてゐる

海軍の充實は 政爭に超越
米海軍長官が强調

【ワシントン五日發本社特電】スワンソン海軍長官は五日發行の米海軍の機關雜誌ネーヴアル・インスチチユート誌上にて今後の海軍政策を闡明するステートメントを發表した

米國が世界最強の海軍國と均勢を維持する政策は從來政府の更迭と無關係に堅持されて來た、之は内外に於て公認された權利であつて今秋の大統領選擧の結果如何に拘らずこの政策は不變である

と述べた後建艦計畫の前途に就き次の如く述べてゐる

本年三月英、米、佛三ケ國間に新ロンドン條約が締結されたが世界の主要海軍國中未だ同條約に參加しない國があるから將來の建艦競爭を豫想する事は困難だ、米國は進んで建艦競爭に乘出す意思は毛頭ない、他國が若しロンドン條約の制限を越えて建艦を行ひ之が米國の安全保障を脅かすと確信した場合は對應策を講ずる筈である

國際貿易の再建
地固めは實質的に完成
ドイツも參加せん

【ワシントン七日ジョンソン特派員發】米政府は過般成立した米英佛三國の協定を契機として愈々大統領選後國際貿易再建の爲め輸入割當制度廢止、其他人工的貿易障碍除去を直接目的とする國際共同行動に乘出す決意を有してゐる、既に米英佛三國政府間に通貨安定により共同戰線が成立し、イタリー、ベルギー[illegible]

[illegible]する通貨はリラの平價切下げ後マークのみであるが獨のシャハト經濟相の態度を以てするも現在のままではマークの崩壞は時の問題であり、何れドイツも共同戰線に參加を餘儀なくされるべく[illegible]

商工異動發令

【東京七日發】吉野次官の東北振興株式會社總裁兼東北電力株式會社社長就任並に岸工務局長の滿洲國實業部總務司長就任に伴ふ商工省人事大異動は左の如く決定七日發令された

特許局長官 竹内可吉
任商工次官（二等）
商務局長 村瀬直養
任特許局長官（二等）
貿易局長 寺尾進
任商務局長（二等）
鑛山局長 小島新一
任工務局長（二等）
保險局長 大貝晴彦
任鑛山局長（二等）
臨時産業合理局第一部長 [illegible]保淸
任保險局長（二等）
官房文書課長 辻謹吾
任臨時産業合理局第一部長（二等）
官房會計課長 新倉利廣
任貿易局長（二等）
商工次官 吉野信次
工務局長 岸信介
札幌鑛山監督局長 關口壽二郎
依願免本官（各通）

尚關口氏の後任は銓衡中

洪國首相 ゲ將軍逝く

【ブダペスト六日發同盟】ハンガリー首相ユリウス・ゲムベス將軍は過般來[illegible]療養中の所六日遂に逝去した、享年五十歳 ゲムベス首相は軍人の出身で千九百三十二年首相の印綬を帶び爾來四年間首相兼國防相として國政に盡瘁、伊、墺、洪三國關係の調整に力を注ぎ千九百三十四年には現在の中歐關係の基本をなすローマ議定書の作成に成功してゐる

（寫眞はゲムベス首相）

その日その日

○ やつと會見、これから先づ「主義」の上の懸隔取除きに取掛らうと云ふのだから骨が折れる

○ 學良クンの遠吠え――赤犬の盛んに徘徊する彼國のコトでもある野犬退治が何より必要なんだ

○ 大臣の椅子に未練たつぷりの連中、行政機構も此點に及ぶとハタと行詰り、閣相お分りか

○ それには先づ「一死報國」の寄だつたあの頃、想ひ出す事が何より良い藥だ

○ スペインからフランスへ――左右對立が行きつ戻りつ、之には國境もゴーもストップもないから

○ 園にはびこる惡の華、植民地生活のダレ氣分をひきしめるにはその刈取りも確かに效目あるらし

人事

▲堀三太郎氏（臺灣製鹽社長）七日南部より來北（日之丸館）十日基隆内地へ

▲林將吾氏（臺中土木部長）七日大和丸にて上京

▲村上一郎氏（三井物産高雄支店次長）七日朝來北（吾妻）夜行にて高雄へ歸る

▲桑米治氏（日東工業社工務課長）七日來北（吾妻）

無絃琴

先ごろの仲秋名月の晩、東京青山の寓居に九十四歳の老齢を養うてゐる田[illegible]

[illegible]それ」といふのだ▲この佐川町民の心持ちは、明治維新の頃、土佐勤王黨の一人として現在たつた一人生き殘つてゐる田中光顯伯の上を想ひ出し、町民有志、發起して「勤王觀月會」なるものを催して其路上から翁の許へ打電したものだが、特に仲秋名月の夜を選んだのは、若き日の光顯翁が、元治元年八月十五日の名月の夜、晃々たる月影を同志と共に踏んで勤王の一味として蹶起し土佐藩を脫した記念の當夜であつたからだ▲東京で此の想出多い電報を受取つた九十四歳翁は、早速筆を執つて「もろ人のかけし願ひを仇にして軒につれなき雨の音かな」と返電を出したさうだ。

愛すべき哉（13）

武田麟太郎
挿畫 富永謙太郎

コナと鏡（十三）

聡麿も芳江も、各々ちがつた理由から、さつと白い電光に打たれたやうに惘然として了つた。芳江はもう口も利けず、押し默つて実也子を見るばかりであつた。

それよりも驚いたのは、実也子自身なのだ。思はず發した自分の言葉に、急激な波浪に突きあげられたやうなショックを受けた。

「――もし、私が聡麿さんとどうしても別れないと云つたら」

彼女は繰返した。さうすることによつて、自分が何を云つたのかをはつきり摑まうとしてゐるらしかつた。

から云つたからには、自分は意識の裏で潜在的に聡麿に對して愛情を感じてゐたのではないか、それがしつこく絡む芳江に追ひつめられて、たうとう形をとつて飛び出して來たのではないか。あるひは、單に頭から疑つてかかる芳江に反撥して、ふつきれないこの場の空氣を截ち切つて了はうと意地にも反語的な表現を求めたのかも知れない。――実也子はそのどちらだとも云へた。二つの心理が複雑に混り合つてゐたのだ。

さすがに芳江は震へがとまらなかつた。一切の事實をあからさまに告白された絶望感に襲はれると同時に、それ以上に、実也子があくまでも勝利者の氣質ひで攻勢に出て來たのに、たじたじとなつたのだ。それでもまだ虚勢があつた。氣が強くなつて行くやうなのを踏みとどまつて、

「――ふん、たうとう泥を吐いたのね、取り抜かうとしたつて、その手に乘らないんだから。――聡麿つてたら、どこまでごまかすか知れたもんぢやない」

[illegible]

いてくどくどしくいやがらせを云ふのであつた。思ひきつて怨懣をぶちまけるよりも、自分は獨りだけ、のけ者にされてゐると云ふさびしさが哀しく、わつと泣いて了ひたい位であつた。

実也子にはその心根が反射して來てよく判つた。下うつむいて、長い睫毛のかげを見せてゐたが、聡麿の、今云つたことは嘘なの、と叫ばうとした。

突然、冷い音がした。顔をあげると、唇をかみしめて眞赤になつた芳江が聡麿の頬を打つてゐるのだ。びし、びしと扁平な音と一しよに、彼女の涙が溢れ落ちた。

「――」

何か云つたのがわアアと聞えた。それから、実也子の方へきつと振向いて、

「――そんなに、別れられないんだつたら、こんな男、あんたにあげてよ、さア、ありがたうつて受取んなさい」

さアと、聡麿の背を押すやうにした。

「――先生」

実也子も悲しくなつて來た。

「――どうか、お二人でお降り下さい」

「――いやよ、くれてあげる、くれてあげる」

云ひはじめると、芳江も諦らなかつた。

「――さア、けふからこの汚らはしい部屋に置いて貰ふがいいわ、荷物は屆けさせるから」

子供みたいに崩れた頬のまま出て行かうとするのを、実也子は取りすがるやうにした。

「――いけない、いけない、そんなことを云つては、あなたはきつと後悔してよ」

彼女は、ちや聡麿さんをいただ[illegible]

美と魅力の近代化粧料
タンゴ・ドーラン
洗煉された近代美です
化粧美の極致です
白粉とクリームと化粧水の三作用を只一品でする綜合効果は絶對に他にもとめられぬ誇りです
一般の御婦人には……肌色
色白いお方には……白色
色いい方には……淡紅色
白くないお方には……早熟色
色の若いお方には……乳熟色
色の赤いお方には……新鮮色
失的ない美容には……明朗色
お顔の色に應じ一層美しくなる七色
正價（各色一個）二十錢
全國有名百貨店・藥局・化粧品店ニアリ

姉妹品（七色）
固形タンゴドーラン
最も粒子の細い美成分を特殊方法で固形とした携帶に便利なスマートな容器入高級パフ付
日本總發賣元 東京化粧品本舗 株式會社 宇野達之助商會 大阪・東京

三笠宮陸軍少尉に御任官

習志野騎兵第十五聯隊に御勤務あらせられてゐた三笠宮殿下には一日目出度く陸軍少尉に御任官あらせられ、畏き邊りでは同日大勲位に敍せられ菊花大綬章を授與あらせられた。御任官の殿下には一日午前聯隊より赤坂の御殿に御歸還あらせられたが既東別當は午前十一時參內、閑院侍從次長より勲記並に勲章の傳達式を行つた、殿下には午後一時半御參內皇后陛下に拜謁御禮仰付られ續いて大宮御所に伺候遊ばさる(寫眞は御任官の三笠宮殿下於御殿謹寫)

御愛馬に召されて大原始林に入らせらる

北海道林業試驗場に臨幸

【札幌七日發】第二次地方行幸第二日目の七日 天皇陛下には午前八時三十分札幌行在所御出門、自動車鹵簿にて先づ札幌郊外の官幣大社札幌神社に御參拜、次いで同五十八分札幌控訴院に臨幸、次いで九時三十分北海道廳に成らせられ池田長官より同廳の狀況を御聽取、產業其他の關係展覽等を天覽あらせられた上、十時三十二分札幌驛御發車林業試驗場に臨幸の爲め野幌驛に向はせられた

◇

【野幌七日發】天皇陛下には七日午前十時五十七分野幌驛に著御、地方兵多數奉迎裡に三十五萬アールに及ぶ北海道林業試驗場に臨幸あらせられ、石原場長の場務奏上を御聽取あらせられた後、御愛馬白雪に召され石原場長御先導申上げ千古斧鉞を知らぬ大原始林を分け進ませ給ひ、稍展望の利く根山事業所に著御、御少憩の後御出發試驗場に還御、午後二時三十八分諸員奉送裡に同場御發、同四十八分野幌驛御發車、同三時十三分札幌驛著御 同四十九分行在所に還御あらせられた

手に負へぬ英水兵

基隆では飲食代踏倒を企て自動車のスヰッチまで破壞

警察で傲慢な言動

【基隆電話】英艦入港中の英國水兵は六日夜多數上陸したので基隆憲兵分隊及び基隆署で協力警戒中の所、同夜十時半頃義重町カフエーミドリに現はれた旗艦ミッドウエイ號附屬水兵[illegible]組水兵二名が飲食後勘定に支那紙幣を差出したので店主が之を日本貨に換算計算した所、傍にゐた下士官一名が怒り出し支那紙幣でも金額に變りないと屁理窟をならべ其上不法にも自分の勘定一圓八十錢を支拂はず其まゝ出ようとしたのを基隆署員が發見、右下士官及び水兵三名を自動車で本署に連行した、其間彼等は自動車のスヰッチ其他を破壞し、而も署內では机に脚をかけて傲慢無禮な言動を敢てなす仕末に市警察宇田島氏通譯の下に嚴重取調べをなした後 諄々と紳士的、日本人の遵法精神等を說いた所彼等もやうやく非をさとり、結局飲食代、自動車賃、修繕代其他を支那紙幣で換算支拂ひ內聞にしてくれと立ち去つた、尚其他にも人力車夫で車賃をふみたふされた者多數あり、目下調査中であるが、一般では基隆を支那と同じ氣持で見てゐるのではなからうかと云つてゐる

臺北でも武勇傳

カフエーで亂暴を働らき

憲兵分隊の御厄介

英國艦隊基隆入港で六日夜の臺北市內各カフエーは碧い眼の水兵で大賑ひであつたが、恒例に依つてお酒がきき過ぎた下士官が武勇傳の一幕を演じ憲兵隊の御厄介になつたと云ふ話——六日夜十時頃臺北憲兵分隊の電話がけたたましく鳴り響いて當直の憲兵さんが何事ならんと受話機を耳に當てると「英國水兵が醉拂つて暴れ廻つて居るので直ぐ來て下さい」と云ふ女給さんの聲に、早速現場の臺北市大平町、カフエー・エルテルに馳せ付けて見ると大勢の英國水兵に混つて一人の下士官が[illegible]コップを[illegible]床に投げつけて大暴れの最中、[illegible]二人の水兵が取鎮めんと[illegible]努力して居るがどうする事も出來ず[illegible]なつて[illegible]中に飛込んで下士官を取り鎮め他の水兵三名に同行を求め其聯隊本人を分隊留置場に、他の三名を保護檢束して引續き取調べ中であるが暴行の原因は上海邊りの賤業屋の積りで女給を口說いたがアッサリ振られた爲の暴行沙汰であつた、此暴ばれた本人はパーシウス號一等機關兵曹フオード(三〇)で留め役は同號乘組一等機關兵ロビンソン(二七)オルフュース號一等機關兵ネルソン(二三)同號水兵ストリート(二〇)である

撮影の英將校

未だ發見されず

英艦側の態度依然曖昧

【基隆電話】既報英將校の要塞地帶撮影事件につき基隆憲兵分隊では手っとり早く件の本人を上陸中取り押へるべく捜査したが六日夜中には發見し得ず、七日朝より更にミッドウエイ號に對し嚴重交涉を開始した、併し軍艦側では誰であるか、何と云つてもフィルムに入つてゐなかつたと依然曖昧な態度であるが、撮影すればいくらでもやれるのにわざわざ公然と甲板に出てカメラを向けるのは卽ち惡意のない證據[illegible]

邦人功勞者に敍勲の御沙汰

滿洲建國の功勞者

その他二千餘名に對し

【新京七日發本社特電】[illegible]に功勞顯著な日本人[illegible]名[illegible]

老神父が血と汗で書きあげた日西辭典

【東京五日發本社特電】我國で三十年の殉教生活を送つた外國人の一神父が布教の餘暇或に御奉公の爲め[illegible]で時には眠る時間さへも極度に切り詰めて二十年間書き綴つた膨大な日本語のスペイン語辭典の原稿が[illegible]を外務省文化事業部に持込んだ、此人は現フイリッピンのマニラ市セント・トーマス大學[illegible]スペイン人ホアン・カルボー神父[illegible]

私の一生の念願ですなんとか出版する方法はないものでせうか

明治三十九年から住み慣れた第二の故鄉日本を去つてマニラに赴任した六十四歲の[illegible]各地のカトリック教會で布教中、日本に日西辭書の完全なもののないのを二十年前バルセロナを發つて[illegible]

思ひがけない[illegible]

[illegible]つた、出版費一萬五千圓に[illegible]外務省に駈け込んで來たのである

私は一文もいらないのです、若し利益が舉つたら神の道に使つて戴きたいばかりに二十年間苦しんで書きましたが今の私には一萬五千圓はありません

[illegible]部長も感激して此貴重な努力をなんとかして世に贈りたいと盡力してゐる

收賄產業技師に懲役一年の求刑

下檢察官 峻烈なる論告

元新竹州勸業課水產係長として漁業免許出願其他の處分一切を掌る地位を好機とし昭和六年十月より七年三月に亘り臨時漁業の免許を與へ謝禮として二千餘圓の收賄をなした本籍佐賀縣小城郡砥川村大字上砥川六四三、休職新竹州產業技師井上常吉(四二)にかかる收賄事件並に贈賄をなしつつ一方貸下地の小作に關し虛言を吐き資產家外八名より二萬圓餘を詐取した本籍岡山縣淺口郡大島村大字西大島一七九九ノ一、現住所新竹市錦町三ノ三九高田彥次郎(五〇)に係る贈賄及び詐欺事件は嚢に臺中地方法院に於て井上に懲役一年六ヶ月(追徵金二千百十九圓五十錢)高田に懲役二年六ヶ月の判決あつたのを不服控訴し臺北高等法院覆審部服部裁判長、下檢察官係で審理中のところ、七日正午結審し下檢察官の峻烈な論告後 井上に懲役一年、高田に懲役一年六ヶ月の求刑あり、午後より安保、渡山等辯護士の辯論があつた

陸軍教育史を十年計畫で編纂

松下氏が精魂を傾倒

【東京七日發本社特電】陸軍教育總監部では明治大正昭和を通ずる陸軍教育の根本方針を明かにし、更に其後明治、大正、昭和の今日までに亘る陸軍教育の變遷を辿り其精神を再檢討して[illegible]來の教育にも資せしめんと明年から約十年の日子を費し「陸軍教育史」を編纂する事となり、其の主任として軍政研究に造詣深い松下[illegible]を選び[illegible]明治十一年來教育總監部の沿革から始まり[illegible]頁を超える大部なものとなる見込みで、內容は教育總監部の[illegible]なる資料の整理に取掛つてゐる、而して此陸軍教育史は少くとも七千[illegible]て無料で提供する事を決定[illegible]一日から教育總監部の一室に[illegible]

來年度を待たず市營バス實現か

基隆市議委員がきのふ秘密會

【基隆電話】基隆市では市營バス問題に關し六日午後から公會堂に於て第一回秘密委員會を開催したが、集まる市議委員七名、市尹、助役不在の爲め角田庶務課長出席開催した、會議の狀況につき說明するに何れも熱心に市營バス實現促進の意見を述べ、市當局も本格的に實現に向つて調査を行ひつゝある話を述べ、この際實現が一日も遲れる事はそれだけ市街自動車會社の買收價格を增大する事となるので來年度からと云ふやうな生ぬるい事を云はず、豫算[illegible]からの借入金か早急に纏まらぬ時は民間金融業者からでも一時的便法として借入をなし會社側に對して交涉する事に決定した模樣で其他種々具體的內容について檢討が行はれた、勿論其數字に關するものは明ではないが、近く文市尹助役を交へて正式に第二回打合會を開いた後實行運動に移る筈で、或は來年度をまたずして市營バス實現を見る事になりはしないだらうかと云はれてゐる

ヤ軍快勝

世界選手權を掌握

【ニューヨーク六日發同盟】ワールドシリーズ第六回戰は六日午後一時三十分から球場ポログラウンドに移しヤンキース先攻で開始、結局十三對五の大差でヤンキース軍が快勝し斯くて四對二の成績で世界選手權はヤンキースの手に歸した、閉戰午後四時二十分

スコア

ヤ軍	0	2	1	2	0	0	0	1	7	13
ジ軍	2	0	0	0	1	0	1	1	0	5

自動車道路完成さる

新竹東山公園

【新竹電話】新竹市の東山公園は州に於て先般來ドライヴウエイ開鑿中であつたが、今や全く完成し東に中央山脈を西に臺灣海峽を一眸に納め車上から風光明媚の眺望を恣にする事が出來、殊に頂上四阿に少憩しての眺めは本島稀に見る絶景と賞されてゐる、新竹州では來る十、十一、十七、十八の四日間開催の秋季競馬に此東山公園の設備を充てることとなり、競馬場から公園を一巡するドライヴ料金をバス一人十錢、タクシー一臺四十錢程度で一般の利用に適せしむべく斡旋することとなつた

臺北州刑事主任會議

臺北州刑事主任會議は七日午前八時半より州下各警察署、郡警察課の刑事主任出席の上[illegible]會議室に於て開催、特に[illegible]警務部長[illegible]新竹州刑事課司法係長[illegible]も列席した、定刻石川警務部長の挨拶あつて議事に入り指示事項、注意事項、希望事項の審議を盡して午後四時過ぎ散會した

△指示事項 刑事專務員の規律保持に關する件(外四件)
△注意事項 防犯思想の普及に關する件(外十四件)
△各郡、署提出希望事項(四十七件)

ピアチゴルスキー氏が來朝

【東京六日發本社特電】情熱のカザルスと呼ばれフオイヤーマンと並稱される有名なチエリスト、グレゴリ・ピアチゴルスキー氏は伴奏者ヴァレンチン・パウロフスキー氏と共に昨夜九時東京驛着の燕で入京、夫人[illegible]小林千代子等に賑やかに迎へられ帝國ホテルに落ち着いた、當年三十二歲、スポーツマン然たる六尺豐かな巨軀の持主だ、來る八日九段の軍人會館で秋の樂界にデビューする豫定滯在は約一ケ月、噂のフイアンセ戀の唄の歌姫リーボンス孃との關係は強く打ち消してゐた

最後の競泳

前畑、小島の兩孃が十一日母校プールで

【名古屋七日發本社特電】名古屋椙山女學院が生んだ水の女王前畑、小島兩孃は六月名古屋に凱旋母校の盛大な歡迎を受けた、十一日から開かれる第二回名古屋市都對抗女子水上競技大會には兩孃とも出場するが「十一日の對抗競技は私達二人の選手生活の最後としての永遠の記念レースです」と競泳界引退の決意を述べ、六日午後四時から母校プールで凱旋後最初の練習を行つた、明春體育部を卒業する兩孃ともに引退、家庭の人としてのスタートを切るに決定、想ひ出に滿ちたホームプールで心ゆくまで泳ぎ、兩孃のよき指導者だつた天野氏と三人で記念撮影をなした

舊港築港には犧牲を厭はぬ

新竹地方民の熱望

【新竹電話】新竹郡舊港の築港問題は地方民多年の要望であるが最近新竹市を中心に諸種の事業勃興し經濟關係上からも本築港の實現は益々緊要事とされ、國防的見地からもゆるがせにすべからざる重要事であり、一日も速かに築港に著手すべきものと觀測されてゐる、殊に先般來[illegible]川郡長の如きは本築港の實現に双手をあげて支持してゐるとの確報あり、新竹地方民は其實現の爲めには如何なる犧牲にも甘んじる覺悟をなしてをり當局の好意ある裁斷を希求してゐる

臺北工業生徒製作品を卽賣

十、十一

臺北工業學校では十、十一の兩日午前八時から午後四時まで學校內を公開し生徒の學修狀況を一般の觀覽に供することになつた當日は生徒の製作品の卽賣をなす由にて多數の來校を希望してゐる

厦門高雄間の傳書鳩競翔大會

けふ福建丸船上より放鳩

【高雄電話】高雄傳書鳩會では高雄厦門間の傳書鳩競翔大會を開催すべく嚢に關係各方面に依頼中の處、厦門の新代表を得たので六日正午出帆の福建丸に選手鳩四十九羽を託し七日午前八時厦門港內の同船船上に於て廣瀨船長指揮の下に放鳩する事となつた、初コースの事とて一般は多大の興味を以て迎へられ成果を大いに期待されてゐる

佛國左右兩翼の對立愈よ尖鋭化

現內閣打倒の新戰術

【[illegible]】[illegible]

ホーサング號

基隆に入港

【基隆電話】英國ジャーデンマヂソン商會扱ひ印度支那汽船會社所有百五十噸東洋一周觀光船ホーサング號は香港への歸途六日朝內地より基隆に入港した、今迄同商會の東洋周航船は必ず香港から內地へ往航の途中寄港したのであるが、同船は積荷の關係から內地へ急行する必要あり今度始めて逆コースの寄港をした譯、時局に刺激された譯でもあるまいがお客さんは至極少く總計十三名中英人九名、支那人四名、英人にT商會支配人同商會廣東支店長等の各夫人、令孃香港、廣東方面に於ける英社交界のサロンをそのまま移動させた觀の華やかさ[illegible]男はお客さんの中[illegible]名とあるから正に女人天國の周航船である、一同打ち揃つて臺北の見物に向つた[illegible]香港に向け出港した

軍犬訓練の實演

廿七日圓山球場で

[illegible]心ゆくまで樂しむ爲に軍犬訓練の實演を擧行する由、當日の參加犬は軍部側にあつては步一の名訓練犬エリック號外十餘頭、民間側にあつては畜犬界に於ける東西兩橫綱格のデックス號及ドナール號を筆頭に非常時の第一線に活躍し得るシエパード五十餘頭の多きに達する豫定である、尚二十七日の當日は會員は勿論一般愛犬家の參加も歡迎する由であるから希望者は當日午前八時迄に圓山運動場に愛犬と共に參集せられたいと

佐世保養老院募財名士書畫の卽賣會

九日から教育會館で

佐世保養老院では昨年末五十名を收容し得る增築をなしたので其資金を得べく各方面名士に書畫の揮毫を乞ひその數千點に達したので九日から十一日まで三日間每日午前九時から午後五時まで市內教育會館に於て展覽卽賣會を開催する由

臺北五高會

臺北五高會では來る十月の開校記念日に當り圓山樓に於て秋季大會を開催、多數の參會希望

北二師運動會

臺北第二師範學校では十一月(月曜日)午前八時から同校校庭に於て第九回運動會を開催する

盧山氏の時局講談

支那在住十餘年北支の大立者宋哲元、殷汝耕氏等と會見或は去る九月二十三日の田港水兵事件當時上海にあつた伊藤盧山氏は突如來臺して時局講談の夕を八日より二日間午後六時半から榮座に於て開催する、演題は「一九三六年と米國の三大陸說」「南太平洋と臺灣」「北支瀕立と排日テロを見る」

訂正

既報當管賭博事件の檢察局の檢擧に關する記事中檢擧された者の氏名にカフエー「スズラン」安武某とあるも臺北の安武氏は關係なきこと判明したので訂正

メガホン塔

▲土曜日の晩新店後石碣場でキャンプをした四人組の魚釣の方より名前を電二七九一まで知らして下さい(忘れもの生)▲ローマの徹底的撲滅を望む(大稻埕住民)▲刑殺人生徒の內地人侮辱沙汰は背後を究明せよ(一新生)▲電力會社よ朝の日の出が遲くなつたから消燈は七時頃に願ひます(一市民)▲迷子を親切に世話して下さつた警察官の奧樣に御禮申します(迷子の親)▲運動競技指導に關する[illegible]の所感を問ふ([illegible])▲佐賀縣人會熊本縣人會の事務所は何處にありますか(淡水生)▲佐賀縣人會は本町一ノ一〇江里口商會に、また熊本縣人會は榮町新高堂書店に御問合せ下さい(係)

あすの天氣

臺北地方 東の疾風後曇雨
北部 北東の疾風雲後曇雨
東部 北の疾風曇時雨
西部 北の疾風雨後曇
南部 北西の疾風晴後曇

概況 (六一)七六六粍の高氣壓は北支那へ[illegible]東に移動し七四四粍の颱風は北緯一七度東經一三一度四分石垣島南東約一〇〇〇粁海上にあり北に進み後北東に轉向する見込み、本島は北部と東部[illegible]其他は南近海は北東の疾風[illegible]

潮汐 八日
基隆 滿潮 [illegible] 干潮 [illegible]
淡水 滿潮 [illegible] 干潮 [illegible]

各地溫度 [illegible]
[illegible]

特撰 銘酒 鶴之澤
灘・石崎株式會社醸

日本一の産額 日本一の品質
日本一の信用
日本一づくめ
イカリソース

臺日案內
書籍 新常用語辭典 臺北市京町[illegible]新高堂書店
醫院 小林醫院 [illegible]
內地土產 麻豆の文旦 [illegible]
寫眞 メスピーカメラ [illegible]
電器機具 電扇の手入と修理 [illegible]
時計眼鏡 メガネ專門金光堂 [illegible]
料理屋 辨金本家 [illegible]
金融 電話 商品券 [illegible]
恩給 [illegible]
洋服 洋服と制帽 スミカ洋服店 [illegible]
ラヂオ器械 エコー 受信機 [illegible]
藥種商 活性 [illegible]
雜件 アパート 新築莊 [illegible]
文化卓子椅子 [illegible]
特許 弁理士 岸喜鑑 [illegible]
酒煙草は村井商行
パンヤ 村井 [illegible]
仔犬 [illegible]
質流 時計洋服と古着 [illegible]
白蟻 [illegible]
ベニヤ [illegible]
メイセン專門 [illegible]
染入加工 各種綿布 [illegible]
各織物 京吳服 [illegible]
酒の[illegible] 制酸錠 ワツミ 二〇セン 三〇セン

御殿女中 (65)

邦枝完二作　神保朋世画　(舞上演)

熱燗(二)

親分と呼ばれる鳶頭の男は、遊び人の角八だつた。ここからは餘り遠くない河岸に住んで、子分といつては僅かに七八人しか持つてゐなかつたが、博打場での金離れのいいのと、度胸ッ骨が確かりしてゐるのとで、まづこの邊では顔の利いた方だつた。

それに俵藤切つての女ッ振りだといはれてゐる片町の河本節の師匠大和が情婦だといふところから、おのづと身装も小ざつぱりしてゐるせいであらう。花魁などへ顔を出しても、いつぱしの顔役が同座につきあつてくれるところから、本職の博奕打の方は二三年前からすつかり足を洗つてしまつて今ではいつぱし方々の部屋を渡つて、日を暮すやうになつてゐた。

いまここへにゆつと這入つて來たのは、鮨屋で中番頭まで仕上げながら、女のことからぐれ出して、この十一日の雪の大名小路で、庄吉から財布を奪つた仙蔵だつた。仙蔵は寒さに顫へてゐた。

「親分、いやに冷えやすねえ。」

「寒さは冷えるか知れねえが、腹中は大層温かさうぢやアねえか」

「つういたしやして、温けえどころぢやアござんせんよ。けふぢゆうペッから打つ賭けで、牧野の部屋でわけアてたんでげすが、からきし芽が出やアがらねえ始末。やけ半分で飛び出して來やしたのさ」

「まア冷けて、熱いのを一杯やりねえ。」

「へえ、有難うござんす。」

奥の腰掛樽へ腰をおろした仙蔵は、角八からもらつた猪口に、立續けに三四杯飲んで、ほつとひとつ太い吐息を漏らした。

「ですが親分、ここで逢つたな勿怪の幸だが、面白え話がありやすぜ。」

「どんな話だ。」

「越前屋の娘でげすよ。」

「なに、越前屋だアて。」

「お才この娘が、行方知れずになつてるッてのを知つてやすか。」

「そいつア今、ここの婆さんに聞いたばかりだ。」

「だが、どこにゐるか、こいつアまた御存じありやすめえ。」

「そんなことまで知つちやアゐねえやな。いつてえどこにゐるんだ。」

「賭け口でげすぜ。なんてッたッて相手がいいんだ。」

「そんな思はせ振りをしねえで、早く聞かせねえッてんだ」

「まづもう一杯熱いのを御馳走なつてからにいたしやせう。でねえと、話が咽へつかへちまつて、すらすら出ませんや。」

「どうも贅澤だな。」

「こんな話ア滅多にやねえんでげすから、ちつたア贅澤も云はせておくんなさえ。――あゝうめえ。もう一杯頂戴しやすぜ。」

「手酌でやんねえ。」

「へえ。」

更に二三杯咽を濕した仙蔵は、急に聲を落した。

「井戸の中でげすよ。」

「な、なんだッて。」

「井戸の中だッてんで。……一昨日の夕方のこツてさアね。あつしやア加賀様の塀手まで用達に行つた歸りがけ、ちらく池の端を通つて、阿部様の下まで來たと思つてくんねえ。何んといふ屋敷だか知らねえが、あの綺麗な黒門の屋敷まで來掛ると、ひそくといふ男と女の忍び話だ。餘だと思ふから、こつそり塀手の破れ垣から身を忍ばせて、聞いてゐるとも知らず闇の中を仔犬でも曳き摺るやうに二人が曳き摺つて來たなア、なんと可愛い娘の死骸ぢやござんせんか。」

臺日歌壇

安成二郎選

斗南　有馬たま子

咲き終へし月下美人はうなだれて朝よりしとしと秋雨の降る

夏たけしジャボンはゆれて秋風の吹きそめにけり吾が家庭に

秋雨にぬれて咲きゐるオシロイのさき花を哀れとおもふ

基隆　成田　莉子

大空に輝く星を仰ぎつつ遠く別れし友の戀しき

基北　とせ子

人ごみに離れじとして母の手をとればかなしく冷たかりけり

苦しみも不平も言はじ觀音の大慈大悲のみ手にすがりて

基北　杉田　治美

驟雨はれしゴムの林に月光は眞白に照りぬ戸を締めんとす

基北　河井那奈子

くりやべの小窓の上の青空に心足りつつ米かしぎをり

白雲はしづかに渡り向つ家の一本郡子は高くそびえつ

選手てふ名は悲しけれこの夏も吾子は我家へ歸り來らず

榮冠を目ざしてひたに進み行く吾子の姿のいとほしきかな

小夜更けてくりやのすみにこほろぎの鳴きききびしき秋となりにけり

基隆　粟澤江

久々に山に登りぬ山巓の冲べを遥く行く船のあり

長々と我が影のびし月の夜の路を行きぬもの思ひつつ

斗南　有馬たま子

ほかけ舟靜かに下る淡水の河にうつりて星の涼しき

なんとなく寂しき夜なり雨だれの音なつかしく一人ききをり

基隆　山崎　秀子

ふとりゆく月下美人の蕾などかぞへてみつつ庭に水うつ

紺碧に澄み透りたる中空に無線の塔は靜もりて立つ

山の上の無線の塔に落日の光さびしきこの夕かも

本欄に掲載すべき讀者の短歌作品を募集する、用紙は官製ハガキ、宛名は本社編輯局臺日歌壇係又は直接左記選者へ
東京市杉並區阿佐ヶ谷町三の二七七　安成二郎氏

秋宵隨筆　器を中心に(下)

福山順一

この頃の民藝趣味の愛好者は、田舎や山家のお勝手場から妙な器具を引出してきて、之を巧に近代人の生活に生かすことに、相當成功をして居るのであるが、それ故私達はこの前に座つて、百年昔の生活を思ひ飾り氣のない鄙村に人人の生活に入ることが出來る

然しこの場合、この種の品物の蒐用にはまことに珍奇な光景を見せつけられることも間々ないではない。それが特に食器に利用せられる場合には一應の注意は必要とする　ある家に行つた時この家の主人の好みは、この下手物趣味の蒐集で、食事時になつて、大きな割り鉢、鉢といつても一尺五寸もある栗の根株の深い盆形の器に握り飯が二十箇ばかり容れてあるのである。百五十年、二百年の歳月がこの木の器を漆黒にさせ、白い胡麻をふつた握り飯が如何にも美味に見える

この種の趣味としては満點であるが、よく見ると、この器は人間が食用として使ふものではなく、昔農家の牛か馬か、飼料を入れて用ひたものなのである

珍らしいものだといへばそれでいいのであるが牛馬の爲のものを人間が食用として用ひることなどは餘り慾しいことではなかろう

支那や朝鮮の古代に使用せられた便器が珍奇だといふ理由で、床の間に上つて居るのと同様であらう

昔の名工が、一つの器を作り出すのに、拂つた苦心は、並大抵のことではなく、又一面に誰の心にも訴へるよいところを多分に保持して居ればこそ、名品として、今日迄大切に保存せられてきたのであらう

古來茶道の名物と稱せられて居る茶碗、瀬戸、大黒、長次郎七種、小黒、鉢ひらき、あやめ、まこと、再來、閑居、一文字、桃花坊、太郎坊等の中に、蔵されて居る傳來の物語は、人々の口から口へと傳へられて、器そのもののもつ品格を、人々に想らせて居るものであらう

かくなつてこそ、之を珍蔵せんが爲に莫大の金をかけ、極端なことには、人命をおびやかして之を爭つて居るところか、物語のやうでもあり、又一面にその眞價も知ることも出來るのである

使用せらるべき器のものが、土器の眞價を思はれる堆藏せられるのは無意義の様に思はれるが此故あつてこそ今日迄天下の名品として破損せられずに傳へられてきたのである

支那の景徳鎮といふ所に居た一人の工人は皇帝の命で、殺風景な甕を焼くやうに命を受けたのでこの爲の大きな窯を築いて燒いてみたが、そんな大きなものは何度試みても自分の意に滿つるものが出來上らない。最後に、この窯の果す爲に、身自らをこの窯の中に投じて申譯をした。かくして終にその最後のものが、天下の至寶として、傳へられる景徳鎮の甕となつたといはれて居る

一つの器を焼く爲に生命を賭けることは、今日この器を焼く工人の多くが、やつて居るやり方であるといふ

料理の爲に、生命を賭けた話は餘り耳にして居ないが、それを盛る器の爲に生命を賭けたことはまま耳にするところである。此種の器の上に盛られた料理であれば人の悦びを買ふことが出來、滿足を得ることの出來るのは當然のことであらう。料理のことに氣を配らるる方々に、もう一段と念頭にしてもらひたいのは、それを活かす爲の器のことである(完)

珍奇倶樂部

植原路郎

▼主戰派の申し條▲ 歐洲諸國では盛んに血腥い風が吹いてゐる、そこで、これまで戰爭好きの人達が戰爭についてどんな思想を持つてゐたか、〃ザ・グリンプス・オヴ・ポリテイツクス〃から抜き書して見よう、ニーチエは戰ひは人間最善の一切の革新の道であると、トライチケ、ベルンハルデイーなどその一黨である、ステンゲルは強不強の試金石であると、猛將モルトケは神が行ふ秩序設立の第一手段であると、ヘーゲルは人間の犠牲心の原動は戰爭に依つてわかる、人類文化の進歩發達は戰爭を行ふごとに現はれると、シャンボールは戰爭は不良分子の一掃方法であると、ハロルド・エフ・ワイヤツトは神の試煉であると、何れも戰爭讃美派である

第一映畫トーキー　浪華悲歌　溝口健二の原作監督になる抒情篇で、出演は山田五十鈴、小杉義輔、大倉千代子、進藤英太郎、梅村蓉子、原健作、田村邦男、志賀廼家辨慶等。溝口好みの奔濁な氣が畫面にあふれてゐる。山田五十鈴は悲運の女アヤ子に扮して圓熟したところを見せてゐる　―七日よりタイゲキ―

名家敗退將棋(五)

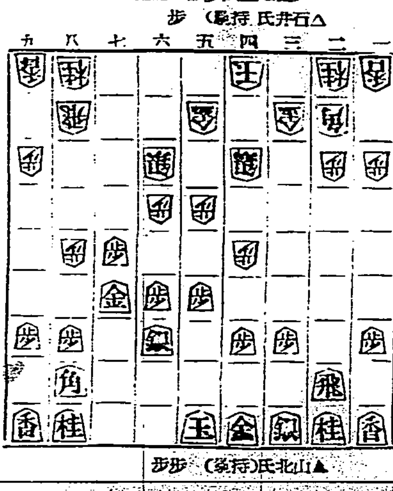
石井氏一回勝二回目

手手　六段　△石井秀吉

先　六段　▲山北孫三郎

(△五四歩まで)

△石井氏持駒　歩



▲山北氏持駒　歩歩

▲七七角△三一玉▲四八銀△六五歩▲五七銀△六六歩▲同角△同角▲同銀右△七九角

▲山北六段曰く　最初は七九角と引き三五角を狙く含みで五六歩と突きましたが七、八筋が危險なので七七角と上つた

△石井六段曰く　三一玉は此處で七三桂と跳ねたかつた六七筋逆襲の味が消えるので敵の手を一手見て後で指すことにしました

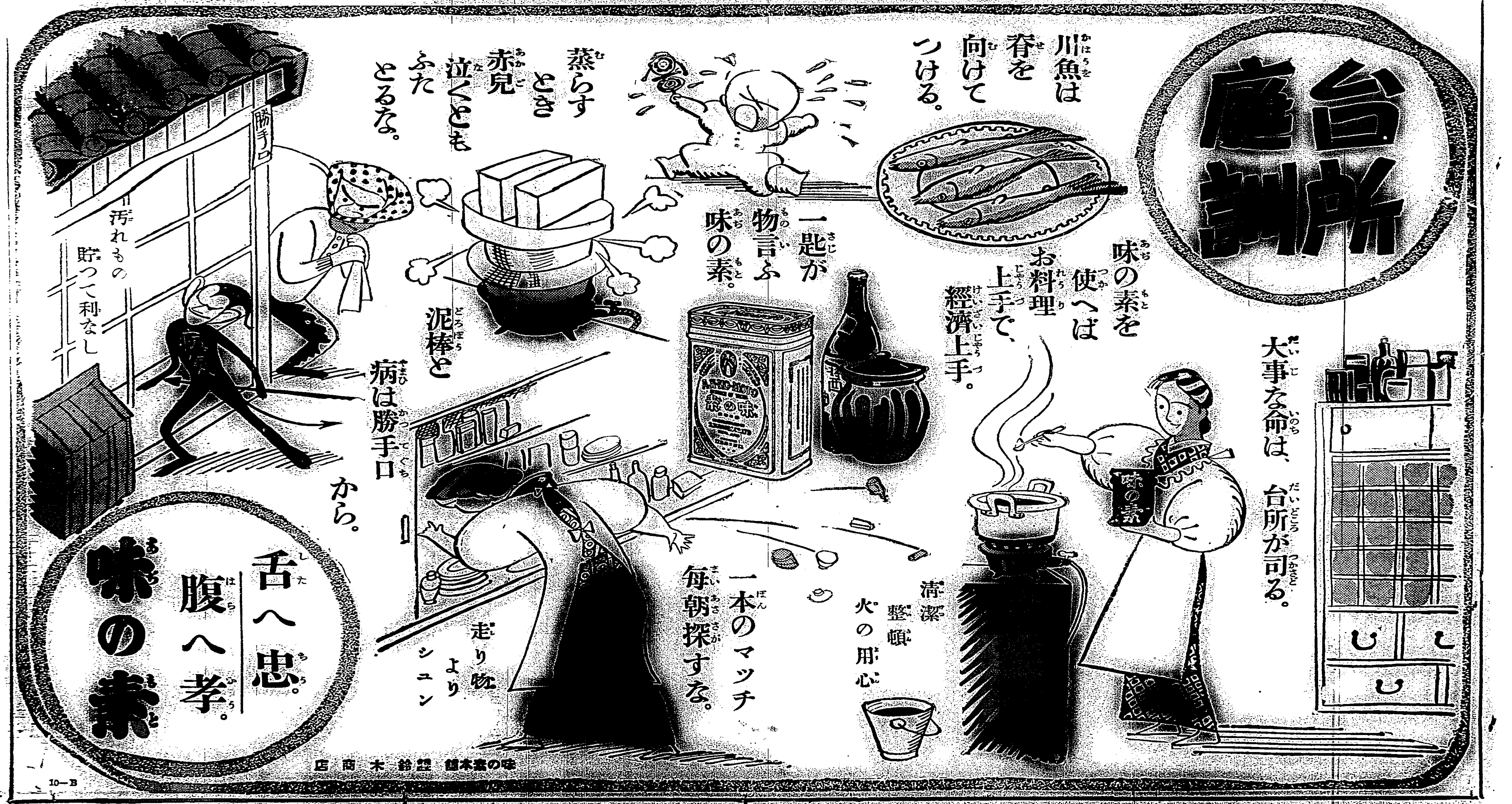
▲山北六段曰く　四八銀と上つたのは五の筋に困つたので指しましたが敵に六筋を攻められて面白くなかつた、六九玉から七九…

△石井六段曰く　六五歩にさてひの際かも知れませんが…上られては一寸と手がつけられなくなるので…

チンパンヂー　續百面相

…たるチンパンヂー君の…

「ホッホ…」



蔣介石氏要望諸要人
對日問題必要自重
毋趨感情致誤大局

南京六日電。蔣介石氏。六日朝自官邸。赴孔祥熙氏別邸。亦不出是日所開行政院會議。只招張外交部長等。協議對日問題。確聞蔣氏未與川越大使會見。另對諸要人。先傳日華交涉所關。自已決意。似望此際毋趨一時感情。而誤大局。必要自重云。

國府如前一時糊塗遷延策
我方絕對反對
蔣氏何披誠最關重

南京六日電。川越蔣介石兩氏會談決定之事。尚未正式發表。然其直面交涉開始。近在目前。而蔣氏鑑事態之重大。似堅相當決意。或對我方。提識藉外交交涉之力。解決問題。力避紛糾。唯觀之現在華方國內諸情勢。能否直出全面的國交調整。承諾之態度。殊屬疑問。我方態度强硬。如從來一時支吾之遷延策。絕對反對。川越大使與蔣氏會見。合關此點。求最明確言質。蔣氏果如何披瀝誠意。是爲交涉成否之分岐點云。

川越蔣氏初次會見
似已決定七日午後
但交涉前途殊非容易

上海六日電。據確實方面情報。川越大使與蔣介石氏第一次會見。以決定七日午後三時起。口下双方主張有相當懸隔。交涉前途大非容易云。

張學良在西安府
又復放言歸咎我方

上海六日電。國民政府。欲用一切方法。誹謗日本宣傳於國際間。有利日華交涉。久已沈默之張學良三日午後。竟在西安府。告外報記者。以日華問題之責任。全在日本。其語如左。

國民政府。自滿洲事變以前至今日。始終一貫。費致力平和的。日華問題解決之責任。全在日方。不在華方。日華交涉。日方如諒解兩國間立脚點之相違。自然順調進行。如提出苛酷條件。則有二十一條之先例在。政府縱容之。國民亦不服。又傳西北四省之獨立聯俄容共。與他將領。絕對服從中央。其說荒唐無稽亦甚矣云々。

小林新總督
六日下午
巡視各官衙

小林總督。去六日下午一時。偕中村秘書官。今川知事。羽島理事官。大野局。驅自動車抵臺北州廳于知事公室。受今川知事三階內務。石川警務兩部長。暨各課長。桑原基隆市尹。各郡守。及署長。州立中等學校長等伺候後。聽取今川知事報告州治概況。次一巡廳內。再驅車巡視臺北市役所。鐵道部道路港灣課。憲兵隊等。比豫定稍遲。至四時半歸官邸云。

官房秘書課
事務兩分
因人事課獨立

欲期任免黜陟公正。必使人事課獨立。以事務的處理人事。邸中府中。儼然分別。乃爲要務。督府中堅少壯各派。均爲希望。六日訓令。將從前秘書課分離爲秘書官室及人事課。容納官場眞摯輿望。是乃新總務長官諸政刷新之試金石。人事課遂得獨立。爲此從來秘書課所辦事務。分別如下。秘書官室分掌事務。卽機密事項及總督特命事項。人事課分掌事務。卽官吏其他職員之進退及身分所關事項。恩給諸手當所關事項。叙位叙勳褒賞所關事項。儀式典禮事項。總督官印及府印管守所關事項。其他人事所關事項。初代人事課長。因事務官定員關係。由法務課長山本眞平氏兼任。專任人事課長事務官一名之增員。計上於來年度豫算。來年五六月。專任人事課長。當得實現也。

英軍艦幹部三將校
撮影重要基隆港內
被巡邏中劍丸船員發見

英國潛水戰隊十隻。碇泊于基隆港中。基隆憲兵。恐發生意外事故。嚴重監視中。于六日午後二時許發。繫留于第十八岸壁之母艦衛號右舷甲板。有幹部將校三名。撮影重要地帶之港外社寮島方面。及無線電信山方面。卽同時刻。附近警邏中之水上署小汽艇劍丸船員。亦發見前記將校三名。撮影中。急報于本署。由高濱外大尉特務。再急報于憲兵隊。與該隊橫山特務曹協力。直赴同艦調查。始知撮影者係主計長外二名。經已上陸見學。依同僚將校抗辯云前番買新寫眞機。故爲試驗的提出。非有撮影。然責任者之艦長及本人不在。皆不得要領而歸。又憲兵分隊。視事件之重大。要求左記諸條件。

一、同艦當局卽時調查撮影者眞相。
一、撮影寫眞原板卽時現象提出。
一、使撮影者到憲兵分隊謝罪之。
一、若有撮影事實時。速

嚴重交涉中。並極力蒐集證據。然該艦。大體承認前記條件。願該寫眞機之提出。果有無撮影。非再調查。不能知悉。而該將對今後警戒。更加嚴重。十分緊張中云。

諸乘組員見學市內
總員千五百名

基隆港碇泊中之英潛水戰隊。去六日下午。至夕刻有將校下士官等上陸。半舷上陸。全乘組員中。散步于市內。至夜十時。憲兵隊。恐起種々事件。尙記憶于顧前番法國軍艦入港時。市民膽裡。故憲兵分隊。水上署。對要塞地帶其他十分注意。而繫留于第十八岸壁之一號。一萬五千噸級之巨體。全部塗淡灰色。宛如大洋旅館。潛水艦塗濃鼠色。眞鍮金具映目。故岸壁及機橋之觀衆蝟集。又軍艦之總乘組員計一千五百餘名云。

臺拓人事
來臺熟商
準備開辦業務

臺拓社長加藤恭平氏。經去六日便船來臺。據云株之分配已決。去一日通知今回乃人事問題。副社長常務理事三名以上。名譽理事若干名。其人選欲與總督。長官商量。更歸東京。聽拓務方面意見。乃得決定。創立總會卽十一月二十七日。總會前合得決定。十二月五日欲開辦業務。本社置於臺北。會社亦欲在臺北。會社資金。現金出資千五百萬圓中。民間繳納三百七十五萬圓。將來更徵第二回繳資。借入社債等。當於適當時期行之。臺銀。華銀。當與密接關係。事應輕重大小適當處置。因痛感會社使命及責任之重大。待設立後正式就任社長。乃陳所見。茲受兒玉委員長之命來臺準備。熟議成案也。

青團幹部
開研究會

臺北市聯合青年團主催。第三回青年團幹部研究會于來九日午後七時。開于臺北市役所會議室。是日附議々題如左。

一、由青年團本質所觀。于青年團將實施之社會奉仕事業。

是日各青年團之社會奉仕部長。其他幹部出席云。

重要國策重疊
督府豫算膨脹
一億五千餘萬圓
未曾有積極案成

總督府明年度豫算案。有如所報。五日對小林總督說明。受其查閱。而總督對此表示滿意決裁。主計當局。立爲整備該案。及對中央政府並議會說明資料。于十日後。局長。或主計課長。携案晉京。任命豫算案查定編成之中島主計課長。對往訪記者團質問。所談如左。

臺灣事業。至是一段落。而吾等事務。由是費力。本年國策豫算。或準此之重要案騷。當初受付要求總額。多至三億數千萬圓。而就其緩急輕重。愼重查定。與歲入關係對照。務爲容認。數字雖不能言。應視前年大膨脹。本豫算比例年之異點。

一、重要國策。爲新規要求之主軸。豫算總額。作新記錄。
一、準據中央之國策增稅。如一般會計拖入增加不能免。此程度尚未決定。因而本豫算。以後將如何變動未可知。
一、爲財源捻出之一助。此次由旣定經費中。決行一部拖延及節約。

又來年豫算中。最志注目之對一般會計拖入金所關。財務局長主計課長。皆緘口不言。而府內各局亦不洩漏。極附秘密。而中央介拓務省之要求。實至一千萬圓以上。在督府一邊。固不堪其負擔。故主腦部晉京後。介拓務省。折衝輕減。然將徵十一年度。三倍乎。此與督府增稅計畫有密接關係。又來年度豫算總額。含有多數重要國策。新規要求。容認三千數百萬圓。結局豫算總額按至一億五千七八百萬圓。

鐵道要求
未有龐大

交通局鐵道部。十二年度要求收支豫算。業見決定。比前年度豫算。支出于經常部。增加二百三十二萬六千九百圓。臨時部增加百九十七萬六千七百十五圓。爲未曾有大豫算。而經常部之增加。乃因島內產業經濟界之膨脹。自然的事業增進。臨時部主要項目。爲防寮線之建設。臺北高雄兩驛改築。第二年度。震災復舊第三年度。臺東線改良。用品資金撥入等。收入比前年度。增加二百五十萬七千三百七十六圓。爲三千百六十萬八百七十六圓。

外事部案
查定通過
增進對外關係

督府外事課之外事部昇格案。經財務局查定通過。欲決定編入于明年度豫算。最初外事課所立案者。將現在各部局課所使用南華南洋施設（約五十七萬圓）統一之。將外事課全然獨立。昇格爲外事部。置勅任部長。增員二名。事務官增員二名。對現在豫算約十五萬圓程度。增至三十五萬圓程度。時常派遣部員于南華南洋調查。並增進文化的。經濟的。友交關係。外事部獨自而外。如從來對南華南洋施設數唯。由各部局課。各自要求。而爲編成積極的豫算。故臺灣據點南方發展。經外務省。拓務省。對文化的。平和的。或經濟的友交關係。促進就緒云。

花蓮港街防衛團
五日夜管制燈火
嚴查街中發見違反頗多

既報花蓮港防衛團。燈火管制第一日。自四日午後五時半起。各員各就部署。防衛團本部。置在街役場。花蓮支廳內。同六時五十五分。入警戒管制。而至十時之間。有兩次非常管制。全員頗呈緊張。嚴查各戶。發見違反者不少。卽受注意者內地人三十四件。本島人百四十八件。華人三十二件。計二百十四件。而於翌日。被喚到支廳說諭者。達三十件云。

諸振乘合車
開業記念
式後開摸擬店

嘉義地方振興協會。所經營之乘合自動車。十月五日。爲開業一週年之記念日。午後四時半。在兒童遊園地內嘉博記念館。開記念祝賀式。招待關係官民二百五十餘名。到爲海助役。述開式之辭。次對優良從業員表彰授與。卽連長川添市尹式辭。會議轉手郭士芳。會請水木信。陳煌川。車常簡氏治義。森本美佐。李氏芳子等。式畢有早川眞義氏之祝辭。後開摸擬店。至七時。盛況裡散會。

花蓮防衛委員
協議訓練

花蓮港防衛委員會。去五日午後四時許。在廳會議室。開協議會。有藤村廳長。及其他各委員出席。諮商廳下各防衛團訓練事宜。決定如左。

▲七日午後一時起。在花蓮港醫院內。由街防衛團。警護班及警報班。防毒班等。實施防毒訓練。
▲八日在花蓮支廳前街路。由交通整理班及避難者救護班等。實施訓練。而避難者監理班及救護班。亦于同時刻。在于公會堂訓練。同時消火班。在消防組前訓練。
▲七、八、九、十四日間。在各支廳並各區實施之各種演習。特殊防衛團亦須參加。
▲十九日。廳下各防衛團全部。實施綜合訓練。

大溪街協座談

大溪郡大溪街。者番欲圖州制改正旨趣徹底起見。訂本八日午前九時。招集街協全員。開座談會於街公會堂。講師爲松田郡守。今井警察課長。講選舉取締所關。丸田街庄主任。對州制改正所關質疑應答。等聞當日應一般希望參加云。

愛月園娼
竊金環首飾等

臺南市臺町二丁目。郭宮樹。年三十八。爲人力車夫監督。去六日朝。在其家中。失去金環。金首飾等物。約値四百五十餘圓。發見後大駭。急報諸所轄派出所。轉報警署。署岩本巡查部長刑事。偕平田司法主任。並警察犬至現場。詳細查察後。覺前日有新町娼寮愛月園娼。厦門人林氏愛卿。年二十三者至其家。行踪大有可疑之處。乃拘之訊問。一切供承。贓品亦各起出。現尙追究餘罪云。

花蓮港燈火管制後
黑金大火燒十一戶
由遮蔽電燈之布發火

花蓮港街防衛團燈火管制第一日終了後。去六日午前二時十分。花蓮港廳舍與郵便局間店舖街。卽黑金通。由李氏變化粧品店發火。燒失十一戶。至同三時許。終見鎭熄。是處在繁華街中。且附近有武德殿及廳舍。市場。郵便局等。諸重要建物。一時極呈混雜。損害額約五萬餘圓。又失火原因。爲李氏變之店員。爲管制燈火以黑布遮蔽電燈就寢。電熱引火該黑布。又清水支廳長。爲指揮消火。致左手負火傷云。

竊人蔬菜等物

豐原郡神岡庄大社人楊慶順。年四十二。去二日徊於大甲郡大甲街消費市場邊。被刑事林火生。見其舉動可疑。卽捕入審問。屆順始白向于數日前。盜取外埔庄馬鳴埔人蕭査某外四名野菜物品等類。查此漢乃前科三犯。按近日中移送檢查究辦云。

密造鳳梨罐詰

員林郡辻川楊兩刑事。去五日午前十時。臨檢田中一八五番地鑛耍林古村商時。發見其家內藏有六七百罐鳳梨。及多數空罐。詳細搜查結果。知係有員林街湖水坑人范萬選者。年三十四。設置機械。密造鳳梨罐詰。現在取調中。

彰化市基督教病院
議交南部基督大會經營
交涉新築維持費五萬餘圓

彰化基督教病院。此回鑑及現下國際情勢。由宣教師果斷。欲將同院與無條件。繼承于南部臺灣基督教大會經營。故南部大會去六日午後二時。在彰化基督教會。開臨時大會。高雄。臺南。嘉義。及臺中各中會常置委員六十餘名出席。鄭蒼義教會教師爲議長。對卽（因教士會館以經營之）之雅意。應宜贊成彰化醫議結果。得多數贊成引繼附帶決議。爲同院新築及維持資金之一部分。再對宣教師。交涉提供同院積立金五百餘圓。次入繼承方法。決議組織臨時部會引繼。後於來年三月之通常大會。再磋商同院之經營法云。

民風作興
委員任命

彰化市。去六日任命左記諸氏。爲民風作興委員。

淺野署長。拔井郡守。隈部高女。加田小學。中將田一公。菊川女小公。松元南郭公。松村大竹公。永山快官公各校長。白石驛長。松本郵便局長。高橋臺銀。津田彰銀各支店長。陳鴻謀。李崇禮。甘得中。吳衡秋。潘錦生。蔡振輝。陳英方。李鵬儀。吳恭。李中慶。陳反。巫金山。林有信。針原幸次郎。佐藤房吉。山田三平。公莊勝二郎。爲賴母。吳石麟。門馬勇。以上三十四名。

員林
主任補闕

員林街庶務主任張芳園氏辭職後。後任者由朝倉街長物色中。去九月末日。內定元員林郡高等特務龜山米藏氏。已向郡當局內申。按本七日得發令。

依囑顧問

郡下永靖信用購買販賣利用組合。者番將辭顧問一名。各役員始首協議結果。滿場一致共推溪州柑橘。菜組合常任副組長日稀宗氏。去五日正式依囑爲顧問。

課長初巡

武□員林郡警務課長。及行政主任□氏初巡。……一週間。自八日起……及東山……九日……

行政機構改革
首相分爲兩段

札幌發。航空便。陸軍對行政機構問題。提案所關。閣內贊否兩論對立。豫算決定期在卽。首相處置如何。影響於政局大。惹起世間注目。廣田首相。旣詳讀陸軍案。似已十分考究。其意見大體如左。

一、觀之現下我國各般行政。決定國策。期其圓滑遂行。自然要改革行政機構。
二、關其方法。可分二段。第一貿易。航空。保健等。最要新設擴大行政機關。第二各省全般。綜合而統一之。以別國務大臣。與行政長官。改革最後機構。實爲妥當。
三、無任所大臣。陸海軍部大臣。提之未必適確。現在國策統一機關。如內閣調查局。可以擴大充實。時不妨用其長官爲無任所大臣。
四、要之。此問題非如世間所傳。軍部大臣提出具體案。目下政府所研究。以軍部意見爲基礎。而爲檢討。至來議會。欲處置其第一段。後及之第二段。

省之廢合所關重大
至議會後實現不能
廣田首相明告寺內陸相

札幌六日午後八時。廣田首相。與來札中之寺內陸相會見。時與寺內陸相。十二日。與永野海相。協議提案之行政機構改革問題。旣傳閣內意向。並自披瀝其所信。相與披襟討論。究首相意向。大體如左。

所論設强力統制機關。以立綜合國策。而革各省對立之弊。謀國策之一元。固所同感。然省之廢合問題。所關甚大。只抽象的。一省與他省合體。實無意味。必要精通各省事務之人。致意立案。愼重研究。且實一問題。政府當面有需力。增稅諸大問題在。不能與同年度豫算編成……議會後。未必實現。希望首相之意。在强力國策樹立機關。設置實現後。使之自行進步云。

增稅對策懇談
訂來十日開
招當局說明

東京七日電。東京取引所增稅對策小委員會。全國株式取引所。及取引員組合聯合會。訂來十日開於東京。七日旣將情通達關係方面。當日合由大藏省。招山田主稅局長。及松隈國稅課長。希望聽取關係諸稅案云。

臺北工業
校內公開
並製品卽賣

臺北州立工業（校）。爲工業教育普及之一助。訂來十一兩日。將校內公開。俾一般得以觀覽生徒之學修狀況。又于是日。將生徒之製作品卽賣云。

兩兒童救溺
知事表彰

臺南州東石郡六腳庄港內陳泉急……及陳媽息……中。發見有黃三元者。勢將被水溺死。兩少年奮勇協力。將三元救起。去五日恭受藤田臺南州知事表彰。

慰問袋

……

東石
編帽講習

東石郡朴子街主催沖繩式帽子講習會。於去五日午前十時。在當地信組樓上。舉發會式。來賓是日黃助役。講習生等多數出席。講習期間。按四週間。

磋商州選

東石郡役所。爲磋商州會議員選舉事務。於去六日午前八時。開磋商會。於郡會議室。是日田中郡守。小田課長。井街庄主任。小田屬。各街庄助役並選舉事務擔當者等多數出席。

會事

▲十月四日。爲澎湖興小學校運動會期日。是日大空晴朗。午前八時。諸來賓關係者父兄等。將來會。合唱國歌後。分成數班。順序競賽。觀衆堵集。午後分題賞品散會。

人事

▲臺北市新富町李總□氏之女阿乖孃。近與綠町林□興君。卽結婚式。男乃菜東京商業。女第三高女出身云。

商況（七日）

米況
正米市況前場

期米
大阪期米前場

節	當	中	先
一	二九六〇	二九一五	二八六九
二	五九	一一	六八
三	五九	一一	六八
四	五八	一一	六九
五	五七	一一	六七
六	五八	一〇	六六
七	五七	〇九	六三
八	五〇	〇五	六二
九	五二	〇三	六〇
十	五〇	〇〇	五七

東京期米前場

	寄	引	高	安
當	二九四五	四〇	四七	四〇
中	二九〇六	八九九	九〇九	八九九
先	二八七七	七〇	七七	七〇

神戸期米前場

	寄	引	高	安
當	二八五〇	五〇	六三	五〇
中	二七九五	九五	八〇四	七九五
先	二七四七	四〇	五二	四〇

株式
大阪短期前場

銘柄	寄	引
商船	五四、一〇〇	三、八〇〇
郵船	六八、六〇〇	八、〇〇〇
日魯	七三、九〇〇	三、五〇〇
日糖	九六、三〇〇	六、六〇〇
日立	一二一、五〇〇	一、〇〇〇
鋼管	一〇三、九〇〇	四、一〇〇
日窒	八三、一〇〇	三、四〇〇
倉紡新	七三、一〇〇	三、〇〇〇
倉絹	九六、四〇〇	六、三〇〇
帝人新	七二、六〇〇	二、六〇〇
帝人	一一五、六〇〇	五、七〇〇
東新	一三七、八〇〇	七、一〇〇
鐘新	五八、四〇〇	八、二〇〇
淺野新	—	二五、七〇〇
滿鐵	六二、七〇〇	二、七〇〇
宇治電	四七、二〇〇	七、一〇〇
東電	五六、三〇〇	六、二〇〇
大同	四四、六〇〇	四、八〇〇
東レ新	六八、〇〇〇	—
日レ	七四、一〇〇	四、四〇〇
鐘紡	二二五、九〇〇	五、六〇〇
鐘新	一七四、四〇〇	三、八〇〇
東洋紡	—	一六六、六〇〇
日鐵	一八、九〇〇	八、八〇〇
大株	八〇、三〇〇	〇、二〇〇
大新	七二、一〇〇	二、一〇〇

大阪長期前場

銘柄	寄	引
大株	七九、五〇〇	九、五〇〇
大新	七二、四〇〇	二、〇〇〇
東新	一三七、八〇〇	六、八〇〇
鐘紡	一二四、九〇〇	四、七〇〇
鐘新	一二五、五〇〇	五、四〇〇
帝人	一一三、五〇〇	三、五〇〇
帝人新	七一、六〇〇	一、七〇〇
日產	七九、一〇〇	八、七〇〇
日窒新	二九、一〇〇	八、九〇〇
日糖	九四、四〇〇	—
鹽糖	五一、〇〇〇	二、〇〇〇
同新	—	—
帝糖新	八〇、六〇〇	五三、七〇〇
商船	五四、六〇〇	—
同新	一六、四〇〇	六、四〇〇
郵船	六八、二〇〇	—
同新	二四、〇〇〇	—
日魯	七二、〇〇〇	四、〇〇〇
同新	一三七、二〇〇	一、八〇〇
日鐵	一一七、〇〇〇	六、九〇〇
日レ	七二、九〇〇	七、一〇〇
倉紡	九四、〇〇〇	二、九〇〇
同新	七一、五〇〇	三、九〇〇
日石	七八、三〇〇	一、五〇〇
同新	四五、五〇〇	八、三〇〇
北炭新	五五、九〇〇	五、二〇〇
宇治電	—	四七、九〇〇

東京短期前場

銘柄	寄	引
東新	一三七、八〇〇	六、八〇〇
大新	七二、〇〇〇	二、〇〇〇
鐘新	一七四、〇〇〇	四、一〇〇
帝人新	七二、三〇〇	二、三〇〇
東レ新	六七、六〇〇	七、六〇〇
日魯	七四、二〇〇	三、三〇〇
郵船	六八、〇〇〇	七、七〇〇
同新	—	三、九〇〇
三菱重	八九、九〇〇	二九、〇〇〇
日鐵新	五九、七〇〇	九〇、二〇〇
日石	七九、一〇〇	八、九〇〇
日產	八四、一〇〇	三、四〇〇
三菱礦	一二〇、〇〇〇	九、五〇〇
鋼管	一〇四、四〇〇	三、九〇〇
東電	三六、一〇〇	五、九〇〇
日電	—	四六、七〇〇
滿鐵	六二、七〇〇	—
同新	四九、七〇〇	—
北炭	八三、九〇〇	三、一〇〇
人絹	五五、九〇〇	五、六〇〇
昭和肥	七六、二〇〇	六、一〇〇
日蓄新	八一、四〇〇	一、三〇〇
明糖	一一五、三〇〇	—
帝酒新	三七、三〇〇	—
淺野新	二五、四〇〇	五、六〇〇

東京長期前場

銘柄	寄	引
富士紡	五四、〇〇〇	—
鐘新	一七五、七〇〇	—

東京銀行實株

銘柄	値	銘柄	値
鐘實	七八、四〇〇	同新	七六、八〇〇
新潟	一〇七、〇〇〇	三菱重	九一、〇〇〇
日立	一一九、四〇〇	電工	二〇、一〇〇
北炭	八二、〇〇〇	同新	五六、〇〇〇
九炭新	五二、九〇〇		
鹽糖	六一、二〇〇	同新	三三、三〇〇
三菱重	一一七、五〇〇	同新	七九、七〇〇
臺興新	五九、一〇〇		
鋼管	一〇一、一〇〇	同新	五三、五〇〇
日產工	八四、八〇〇		
東拓	五二、八〇〇	同新	二六、六〇〇
秋木	七五、八〇〇	同新	三七、一〇〇
淳モス	四五、五〇〇	香取	七四、〇〇〇
豐國新	二九、四〇〇	合油	七三、九〇〇
白銀	八一、八〇〇	東亞	八八、八〇〇
東亞新	七三、一〇〇	麥酒新	三七、四〇〇
日魯	七二、三〇〇	同新	三六、六〇〇
松竹	四三、八〇〇	同新	二一、六〇〇
地下鐵	二五、五〇〇	同新	—
日石	七八、五〇〇	同新	四五、六〇〇
北樺油	五一、五〇〇	同新	五〇、七〇〇
人肥	五六、四〇〇	習業	九〇、〇〇〇
電化	五九、〇〇〇	大日電	五六、六〇〇
東邦	五六、九〇〇	大同	四三、八〇〇

紐育株式

銘柄	値	銘柄	値
日銀	五五〇、〇〇〇	同新	三八五、五〇〇
正金	二二一、六〇〇		
勸銀	八一、三〇〇	同新	二一、二〇〇
臺銀	九三、七〇〇	同新	六八、五〇〇
興銀	八六、七〇〇	同新	二四、五〇〇

スチール株 七七五弗八分一
アナコンダ株 四〇一弗八分二

公債
東京國債前場

銘柄	寄	引
第一四分利	一〇二、六〇〇	一〇一、六〇〇
第二四分利	一〇一、六〇〇	一〇一、六〇〇
第一五分利	一〇〇、六〇〇	一〇〇、七〇〇
佛貨四分利	一九六、六五〇	一九六、六五〇
米貨六分半利	一九二、〇〇〇	一九三、五〇〇
同五分半利	三七〇、五〇〇	三七二、〇〇〇

爲替
外國爲替相場

米日爲替 二八弗六九仙
米英クロス 四弗九〇仙一六分九
英日爲替 一志〇二片三二分一

神戸對外爲替

肥料
シカゴ小麥

限月	寄
十二月限	一弗 四仙四分一
三月限	一弗 二仙四分三
五月限	九八仙八分三

神戸豆粕

砂糖
玖瑪

實糖 二仙二分一

爪哇

限月	寄
十月限	三圓〇〇
十一月限	三圓〇〇
十二月限	三圓〇〇
一月限	三圓〇〇

大阪現物

三盛（ＯＢＢ）
分蜜（Ｍ３）
精糖（重）
撈糖（日）
新舊白糖（Ａ又）

大阪淸算

限月	寄	引
十一限	一一六七	一一七二
十二限	一一七〇	—

銀塊
限月	寄	引
十限	二三六、八	[illegible]

絲況
大阪綿絲

米　印　三十番手　四七九

大阪棉花

限月	寄	引
十月限	二二一、九〇	二二二、九〇
四月限	二〇五、一〇	二〇五、〇〇

大阪人絹

限月	寄	引
十月限	六六、六五	六六、五五
三月限	三九、四〇	三九、三〇

橫濱生絲

限月	寄	引
三月限	七三三、〇〇	七二七、〇〇

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

編輯兼發行人 佐々木[illegible]

發行所 臺北市榮町 臺灣日日新報社

改正臺北市全圖　定價 金壹圓　臺灣日日新報社 商事課

科學的教養と藝術的陶冶の源泉

寺田寅彦全集

筆名 吉村冬彦

安倍能成　小宮豐隆　松根東洋城　矢島祐利　編輯

吉村冬彦の筆名を以て普ねく知られる寺田寅彦の獨特の風格を有する文章は、日本文學に於て無二の位置を占むるものである。その全業績は科學と藝術との個性的な綜合を示し、その感受と考察と表現の新しさ、鋭さ、深さは全く獨自の境地を拓いてゐる。本全集は寺田寅彦の文學的作品隨筆は固より、一般的な科學的讀物、日記書簡手帳等に至るまで悉く網羅し、未發表未刊行の著作は約九巻に達してゐる。是れによつて讀者は寅彦の稀有なる頭腦の全機構に觸れ、深い人格的共感に動かされるであらう。現代日本が最も必要とする科學的教養の眞義に味到し、且つ新しい藝術の精神を把握せんと欲する凡ての人々に、此の不朽の價値ある全集を薦める。

小宮豐隆　…寅彦の隨筆ほど、平素の寅彦をさながらに表現してゐるものはない。…寅彦の言葉は、肌理が細かで、品がよくて、恨み深い。…寅彦の文章は、いつでも物の中核を射ぬいてゐる。そのくせ寅彦の言葉は、正に注目すべき現象である。寅彦は、その隨筆によつて、日本人の科學に對する理解を深める事に努力した。その點に關する寅彦の效績は、大きい。然し寅彦が、その高邁な叡智をもつて、日本の文章道の歴史にかいても、社會自然の事象を批評し、正しいものと正しくないものと、善いものと惡いものと、美しいものと醜いものとをはつきり摘出して、人人に鄭重に、反省の機會と勇氣とを與へた效績は、更に大きい。…然し今日の日本人が、世界的な立場に立つて、日本人に獨特な新しい文化を纏め上げ得る爲には、自分の中の何を克服し、また何を助長すべきであるかを、實に鋭利に、實に適切に、その隨筆の中で述べてゐる。…

内田百閒　私は凡そ三十年の間寺田寅彦博士の文章上の作品に傾倒してゐるが、初期の短篇から晩年の隨筆に到るまで、…その奥に湛へられた筆者の人としての趣きは一貫して變るところはない。底の知れない叡智と詩想を藏して筆を行れば愚人の悲懷の如き奥深な味はひを與へられる事もある。大學者が無學者と同じ様に白々の事を不思議がり、少し曖昧な物を更めて見直し、遠くの景色に手をかざして一緒に何か話しかけてくれる。吉村冬彦の名で書かれた近年の隨筆はみなそれであつて、この全集は後世の史家に私共が昭和の同時代を誇る可き隨筆の古典となるであらう。前期の短篇小說に秘められた傾倒的な抒情と俳味が今度の全集刊行によつて更に一般の新しい讀者に廣く傳へられる事は、故博士を景慕する一人として何よりの喜びである。…

谷川徹三　…鷗外も漱石も文壇といふものから遠い存在であつた。寺田さんは鷗外や漱石よりももう一層文壇といふものから遠い存在であつた。しかしその隨筆は、今日の大抵の小說がどこかへ消えてなくなつても猶ほ殘るべきもので、正しく書かれた文學史にかては、明治、大正、昭和を通して類のない位置を占めるべきものであらう。俳句の精神を散文世界に適用した寫生文から出て、科學者の眼をもつてそれを生かしたといふ點に寺田さんの隨筆の獨自性がある。逆に物理學者としてはまた普通の物理學者の型を出た自由な藝術家の眼を驅使することによつて獨特な存在となつた。しかもそのいづれにかいてもその二つのものが眞に見事に融合してゐるのである。

佐藤春夫　寺田寅彦の世にも類の無い眼を通つてその冷徹な頭腦に達したものは科學となり、その純真粹な心臟に入つたものはその文學となつた。その文學は詩の領域と科學の領域とが視野の世界によつて微妙に隣接する幽玄な境地を開拓したもので、前人未踏のこの新境地の發見記錄に外ならぬ。その文品の高さはその人の俗情から高く遊離してゐた心境を偲ばせて、玲瓏たる叡智の結晶體を思はせる。この人の全集はそれ自身が讀者に多大の喜びを與へるのみではなく、彼の眼のレンズを貸し與へて、人生をいかに視、いかに感じ取るべきかを知らせ、日常生活と宇宙萬象との間に不斷に現はれてゐる神の詩を直接に讀む術を學ばせ、我々の生活をゆたかに美しいものにしてくれる最も偉大な徳を持つてゐる。彼は文學の新領土の最もよい案內者である。

第一回配本出來　第一巻 隨筆(一)

隨筆といへば吉村冬彦の名を聯想せぬ者は寧ろ稀であらう。その觀察は精緻にして奇警、その表現は新鮮にして典雅、眞に隨筆の最高峰に位すべきものである。みづから文學を言はずして文學の高處に達し、事物の眞相を剔抉すること深く鋭きは、實にその唯一無二なる個性的天禀の然らしめるところである。此等の篇々何れも淡徹せる理知の底に溫かき情愛を湛へ藝術味豐かに溢れてゐる、まさに永久に讀まるべき神品である。第一巻の「根岸庵を訪ふ記」「東上記」「半日ある記」他八篇は筐底より見出された秘稿にして本全集により始めて發表されるもの、「星」「祭」「車」等は後の小品文の萠芽と見るべきもの。「團栗」「龍舌蘭」等の小品は當時の寫生文の一つの極致を示せるものであり、著者の記念すべき「藪柑子時代」をなす。次で「物理學の應用について」等の如く科學的要素の勝れる隨筆を經て、「病院の夜明の物語」「病室の花」等の如き「冬彥集」の時代に移る。此の一巻は藪柑子以前の作品を網羅し冬彥への展開の時代を包含するものである

內容見本進呈

豫約募集

文學篇 全十六巻内容

(「科學論文集」は全七冊四六倍判にて別に刊行)

1 隨筆	2 隨筆	3 隨筆	4 隨筆	5 隨筆	6 短章	7 詩歌・俳諧及論	8 科學論說・學術
9 物理學序說・講義・論評	10 ローマ字文集	11 日記	12 日記	13 手帳	14 書簡	15 書簡	16 雜二篇

申込略規

全十六巻 豫約申込者にのみ頒布

配本 十月より毎月一冊宛配本

體裁 四六判九ポ活字每卷平均五百五十頁、口繪挿入布裝函入

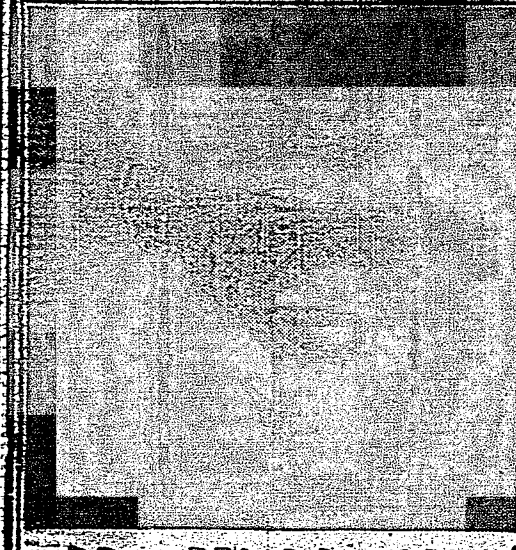
申込金 一圓(最終回分に繰入)

會費 每月拂一圓三十錢 一時拂二十二圓

送料 内地一冊十四錢 臺灣・朝鮮 一冊十六錢

岩波書店

東京神田一ツ橋 振替東京七四四一六



富士 十一月號

定價五十錢(送料二錢半) 十一月號 各書店にあります

大日本雄辯會講談社 東京小石川・振替東京三九三〇

現代小說 嘆きの若妻　中村武羅夫

此の純情！此の貞節！

オリムピック特派記者の大座談會

面白い土産話山の如く封切

▲入場式 ▲大會の人氣 ▲大會の花形 ▲ヒットラーの人氣 ▲日本選手の苦心

名講談競演集

▲出世と戀 名優三代鏡　神田山陽

▲痛快無類 白井左近　田邊南龍

▲哀艶悲壯 片羽塚由來　磯村野風

▲上海戰 初段になる迄 ▲將棋の急所 邦坊人生突進記

實錄小說 恩愛の乃木將軍　木村毅

▲サトウ・ハチロー 樂屋訪問記

▲オリンピック長屋　春風亭柳條

▲金語樓の後備兵　柳家金語樓

探偵小說 首吊り船　横溝正史

大懸賞犯人探しの問題篇！

現代小說 牡丹くづるゝ時　小島政二郎

千姫哀史 吉田御殿(完)　邦枝完二

邪戀に狂ふ千姫！興味愈々高潮!!

面白い大讀物

▲人氣沸騰評判名篇 曾呂利[illegible]　吉川英治

▲夢みる薔薇 ▲美男美女 時代小說 四方吉[illegible]　加藤武雄

▲紅白の絆　土師清二

▲愛する權利　菊池寛

▲形見の花嫁　川口松太郎

▲裸ざらし　野村愛正 / 前田曙山

實話小說 映畫女優　竹田敏彦

見よ！映畫女優の生活の裏面に、かくも悲慘な事實があらうとは？某映畫女優涙の運命哀話!!

▲時代小說 翡翠侍　白井喬二

▲滑稽小說 脱線令孃　中野實

▲怪奇諧談 秋田騷動　桃川若燕

生命の實相 全集

既刊 十二巻　書店取次開始

新編 全十二冊

一冊一圓廿錢(送料十錢)　全十二冊揃 十三圓(送料[illegible])　內容見本進呈

人を作る教育

四六版洋布裝 四六六頁・二圓

生長の家 本部講師 島内日程

講師 海軍大佐 子爵 野村[illegible] 子爵 秋田重季

十月六日―十日 臺北

十一日―十二日 新竹

十三日―十五日 臺中

[illegible]

(御問合せ下さい)

子を持つ父母に告ぐ

これは誠に教育法のコペルニカス的展開だ。

子爵栁生俊久氏は『生命の實相』を讀んで、これこそ栁生流劍法の極意の生活化であり、教育化であり、日本の教育界はこの教育法によつて救はれんと激賞せらる。福岡縣夜間中學教頭高山滿氏はベルグソンの純粹持續の哲學を百尺竿頭一歩を進めて『純粹持續の我』を如何に生活に生かすかを示したものが『生命の實相』なりと激賞した。氏は讀むと共に近眼癒え、遺傳と思はれし慢性胃腸病を征服し、生徒の病ひを思念によつて回復せしむる奇蹟的能力を獲得した人であり、その詳細說明は左記雜誌『生命の教育』に寄稿せられてゐる。大阪商大の小畑富記先生は『生命の實相』を讀んで痼疾の糖尿病癒え、今や河田學長以下多くの商大教授は『生命の實相』の愛讀者である。大阪精華實踐女學校の大窪義行先生は受持兒童各クラスに此の教育法を實踐して各クラス共平均點に於て二十五點九分乃至三十點の向上を示した。尼崎中學の奥野庄吉先生は『生命の實相』の教育法を生徒に應用して以來、今迄多かりし授業料滯納者が絕無となつた……等々無數の功績を舉げ得べきも紙面が狹いから略する。……

本書は既刊全集中に無し

本書は既刊『生命の實相』十二冊に於て、立正安國、家庭光化、肉體健康、運命開拓、の原理及び實際を示して、讀者中に續々奇蹟生じ、一管の筆、十二冊の書、忽ち新宗教の如き觀を呈して既成宗教陣をして周章狼狽せしめたる快著の第十三巻に當る。既刊『生命の實相』の教育篇に於てその片鱗を示した生命の教育法の詳細なる實際的展開である。

谷口雅春先生 監修

生命の藝術 十月號 二十錢

座談會

我が生活と仕事　谷口雅春

宗教的修養と道德的修養　谷口雅春

生命の教育 十月號 三十錢

惡癖矯正特輯號

生長の家と醫療問題　谷口雅春

ベルグソンの哲學を超えて

谷口心理學に基く惡癖矯正法の原理　矢野酉雄

都に子弟を送る親御たちへ

東京成女高等女學校參觀記　矢野弘山

右雜誌見本(舊號)入用者は(ハガキにて誌名記入)左記へ申込めば本月中一人一冊限り發送す。

發行所 東京・赤坂・檜町五　光明思想普及會

總督府と行政機構の改革 人事課獨立の意義は深い

一

時代の推移と共に、人事の刷新並に行政機構の改善が、極めて必要である事は論を俟たない。特に今日の様な時局においては、當局が進んで諸機構の再吟味を行ひ之に依て最も有效にして適切なる効果の舉る様努めねばならぬ。而して此の事は、當局にたても當然の成り行きであり、且時代は之を熱心に要望してゐるのであつて、當局總督府にたても此際眞摯なる考慮が拂はれねばならぬと待する。

二

尤も最近要望の一部は、ほんの一部ではあるが、漸く具體化されて實現の運びに至つてゐる。即ち總督政治の上にたて最も大切なる人事を扱つて來た秘書課を、總督府秘書官と人事課とに分ち、總督府秘書官をして事實上の人事課長たらしめて來た在來の制度に先づ革新のメスを揮つた。この事は、總督府官制の分掌規程を一部改正したに過ぎぬものではあるが、その效果は本島官界に多分の清新氣味を取り入るる事となり、總督政治一新の手初めとして注目さるべきものであらう。但、この新しい機構の下に於ける人事が、平素用意されてあるべき官吏の考課表等に無頓着に、天下り的に動いたり、情實因縁の糸が依然引かれたりしては、折かくの革新も用をなさぬこと勿論で、此點充分に考慮されねばならぬと思ふ。

三

總督官房中の外事課を外事部に陞格し、勅任部長の下に新しい裏面的立場から南支南洋の經濟發展を基調とする諸調査を初とし一般の渉外事務に當る事にする改革も特に要望されてゐたものだ。吾等は數年前本欄に於て、外務省は宜しく臺灣に相當地位の事務官を常置し、對岸及び南方諸地方の我が領事の職務振りを監視し、之に依て邦人の通商並に在留邦人の擁護保全を期すべきであると提唱した。當時、ある地方の領事などは、何國の領事なるや判らぬ樣な不透明さがあり、在留邦人その他の憤激を買うてゐた事實もあつた。來年度より新設さるべき外事部は以上述べた樣な要望にも副ひ得るやう有りたいと思ふ。

四

その他内務局所管において、三課の現狀も兩と一考を要するものがある。課の現狀は大體において官紀監督の懸が多分にあり、自らの努力に依て國民たるの信念を啓發させる上にも現狀では甚だ不充分である。故に課の方面に於ても行政機構上、適正なる改正を行ひ、自彊自助の途を開いてやるべきである。今や三課下の民度も相當に高まり、經濟的にも發展を見てゐるので、少くとも之に順應すべき程度の革新は是非とも必要であらう。尙交通局の如きは大正十三年に出來た新官制に基づくものであるが、交通局の下に遞信、鐵道を包容する現行官制に就ては世間相當の批評もあり、今が再檢討の時機かも知れぬ。尙『鐵道』遞信等の現業官廳は、特別會計として其收支全に依て新事業を積極的に進めて行くべき建前になつてゐるが、臺灣總督府が既に特別會計であり、更に其中の特別會計も異なる [illegible] 何等かの方策に依て此方面の事業が今一段と積極的に行はれるやう改革を希望したい。

五

最後には、文敎方面であるが、敎育上の根本方針は不變とするも之を敷衍し解釋する上に必要な敎 [illegible] 民精神文化研究所の [illegible] 程考へねばならぬ所であらう、國 [illegible] 上つてゐるやであるが、學校職員 [illegible] など地に對し、吾國民固有の精神を吹き込み錯得させる上には當然の施設であらう、かくて此精神を [illegible] を痛感して來ねばならぬであらう。要するに吾等は、[illegible] 民敎育並に社會敎育に依て國民たるの自覺を持たしめる樣に努めねばならぬ。尙文敎局としては、敬神崇祖の風から地方に盛んに建立さるる神社に對しても、敬神上の祖道普及と共に神社行政の必要 [illegible] る施政一新の手初めを先づ成功なりと認め、今後官府官制の根本にまで溯つても、行政機構上の再吟味が行はれんことを希望して已まぬ。

愈よ川越、蔣介石 兩代表けふ會見

我現地三省首腦部會議を開き 外交陣を強化して待機

【南京七日發同盟】川越大使は七日午前大使官邸において桑島東亞局長を加へ現地三省首腦部會議を開き重ねて蔣介石氏との交渉に關する具體策を協議した、午後も引續き協議を續行の豫定である、大使館當局は今や極度に緊張を示し川越、蔣介石兩氏會見の切迫を思はせるものあるが交渉は八日午前十時兩代表會見に決定した

江蘇省各縣は臨時戒嚴を布く

【上海七日發同盟】江蘇省政府は六日省内各縣政府に地方の治安維持に一層努力するやう嚴命した各縣では一齊に臨時戒嚴令を布き保安隊の巡邏、增加する外上海郊外閔山縣の如きは夜十二時より翌九時まで城門を閉ざし通行を禁止してゐる、これがため昨日來日支關係切迫等の謡言流布され上海與捉方面の民心極度の恐慌を來し昨夜來支那街の支那人は續々租界内及び南支方面に避難を開始して大混亂を呈してゐるので公安局保安隊は鎭撫に大童である

支那側の方針決定 交渉決裂は絕對回避か

【南京七日發同盟】蔣介石氏は南京に歸任以來軍政兩當局と對日問題につき全面的檢討を遂げ最後の肚が決つたので愈々八日川越大使と會見することになつたが蔣介石は右會見において飽くまで外交交渉により緊迫せる日支國交の緩和に努め大局的見地より打開策を講じたき旨を述べ我が諒解を懇請し交渉決裂の如き事態は絕對に回避するとの態度に出るものと觀せられる、然し蔣介石氏自身今後の交渉に當ることは對内政策上不可能なのでその後の具體的交渉は張群部長をして交渉せしめる方針で從つて川越、蔣介石會見は大體一回限りで終るものと見られ問題は依然双十節後續行さるべき川越、張群交渉に持越されることになり日支關係の明朗化を見るまでには猶幾多の波瀾が豫想されてゐる

日本の遣り方は無理ではない ロ卿の日支交渉觀

【上海七日發同盟】ローザミア卿は七日午後上海に到着したがこれに先立ちシャンハイ・イブニング・ポスト・チャイナ・デーリー・ニュース特派員はエムプレス・オヴ・ジャパン號に卿を訪問、船中會見談を紙上に發表各方面の注意を喚起してゐる、即ち同卿は日支問題に關し左の如く述べてゐる

余が日本側より得たる情報に據れば日本政府の方針は頗る妥協的のもので現下の日支問題を英米其他諸外國の對支權益と衝突を來すが如き點までこれを擴大する意向を有せず且つ支那の領土保全の侵害を企圖する方針はないと感知した、余は日本政府の遣り方が無理だと思はれぬやうになると信ずる、余は日英同盟の廢棄を痛嘆するものの一人であり若しこの同盟が過去十五年間存續せば日本の政策も餘程緩和されたものなるべく從つて英國の對支權益に對しても十分利益あるものとなつたならうと信ずる、米國は本問題の存續を好まなかつたが併しその條項を修正すれば米國の疑心暗鬼を除く術もないではなかつたのである

桑島局長南京發

【南京七日發同盟】桑島東亞局長は本省の訓令を川越大使に傳達すると共に現地情勢の報告を詳細聽取し中央、出先の連絡使命を果したので七日午後五時南京發上海經由歸朝の途に就いた

遞信省人事異動

【東京七日發】遞信省人事異動(七日付)

廣島遞信局長 小松繁
任簡易保險局長(一等)
燈臺局長 長岡俊規
任廣島遞信局長(二等)
航空局總務課長 藤原敬次
任燈臺局長(二等)
簡易保險局長 猪熊貞治
依願免本官

五百萬圓は尠い 遞信省よりの繰入金に付き 藏相が政治的折衝か

【東京七日發】既報遞信省の郵便貯金繰入金に對し大藏省としては今日まで遞信省との間に進めてゐる折衝の經過と相俟つところあり、豫算編成の進捗に伴つて出來得る限り速かに其の解決を計る必要を感じてゐるので、近く馬場藏相より賴母木遞相に對し其の眞意を質すと共に前田鐵相、永田拓相等に對しても鐵道益金、外地特別會計の一般會計繰入れ問題に關して夫々政治的折衝を進める事になつた、而してこれ等繰入れについて大藏當局の意向を綜合すると左の如くである

今日一般的增稅を斷行せんとする際、比較的其の內容に餘裕ある各特別會計より相當の國庫增收策を講ずるは當然の事で、其方法は郵便料金値上げ、鐵道益金繰入れ、外地特別會計よりの納付金等何れの方法に依るを問はない、大藏省としてはこれ等特別會計より出來るならば最高額八千萬圓程度の增收を來したいのであつて、尠くとも總額五六千萬圓程度の增收はあるべきものと見積つてゐる、從つて遞信省よりの繰入額も其の內二千萬圓位は當然負擔すべきものであるとし右に依り遞信省の五百萬圓繰入案では尠きに失するとは甚だしき懸隔あり、今後の大藏、遞信兩相間の折衝は注目されてゐる

臺拓人事も 一兩日中に決定 總督、長官を訪れて

加藤臺拓社長は七日午後總督府に中瀨拓務、小濱內務、深川文敎各局長を訪問して臺拓設立に關するお禮の挨拶を兼ね種々懇談した、更に七日夜小林總督、森岡長官を官邸に訪づれ臺拓首腦部の人事に關し懇談したが臺拓の人事も一兩日中には決定を見る可く注目されてゐる、尙七日有田勉三郎氏が鐵道ホテルに加藤氏を訪問した

總督官邸で 重要協議 人事異動せまる

臺拓首腦部は加藤臺拓社長の來臺により總督長官との間に最後的決定を見る可く注目をひいてゐるが、七日午後七時森岡長官、加藤臺拓社長は相前後して總督官邸に參集九時過ぎに至るまで臺拓首腦部人事に就き愼重協議を重ねた、これより先き七日午後四時過ぎ小林總督は市內巡視より官邸に歸著すると森岡長官は山本人事課長、高橋文書課長を官邸に招致して約二時間に亙り何事か意見を聽取したがこれ等の情勢より臺拓首腦部の人選も一兩日中には決定を見るべく臺拓人事と共に臺灣の勅任人事も愈々具體化して十一月上旬迄には臺灣官場の一大刷新が斷行されるものと見られる、更始一新を目ざす森岡の人事異動をおりこんだ臺拓の首腦部人事が注目される

防備制限條項の存續交渉を開始 英が日、米に對して

【ロンドン六日發同盟】ワシントン、ロンドン兩海軍條約は愈々本年十二月三十一日を以て滿期失効に瀕し久しく日、英、米三國間の建艦競爭を抑壓した海軍制限體制は遂に解消するに至るが、右期限に先立ち英國政府は太平洋島嶼の防備制限に關するワシントン條約第十九條の存續を企圖、既に日米兩國政府に對し交渉開始方を提言したと言はる、英國政府の意向と解さるるところ左の如し

一、ワシントン條約第十九條を存續し日、英、米三國政府は同條項所載の領土並に屬地につき要塞及び海軍根據地の現狀を維持する

一、但し濠洲乃至新西蘭に屬した武器及び裝備修理取換を妨げない

以上英國政府の提言が容れられれば日米兩國政府は現在太平洋上の防備施設を擴大する事なく而も現在の要塞及び海軍根據地を近代化する事が出來る譯である

海軍條約の失效を前に 制限條約の存續に 日本は反對 英國が提案しても

【東京七日發】英國政府が太平洋防備制限條項の存續として日米兩國に交渉開始方を提言したとの報に對し我が海外當局はまだ正式にかかる提言を受けた事實なしと否定し意見開陳を避けてゐるがイギリスは內々右條項存續の意圖に就き打診し來れる模樣で外務當局では問題の重要性に鑑み海軍當局と協議し愼重對策樹立の方針であるが海軍當局は大體左の如き對處方針をとつてゐるものの如くである

一、英米何れより提案するも公正妥當なものであれば交渉に應ずる用意あるが日本自ら提案する意思はない

一、ワシントン條約第十九條の制限範圍は英米が本土を遠く離れた一領土に限られてゐるに反し日本は奄美、小笠原、千島等の如き本土の防備を制限されてゐる故日本としては同條其まま存續することには絕對反對である

交渉には先づこれが更改を條件とする

東北振興、電力理事

【東京七日發】東北振興並に東北電力兩社の創立總會は七日午前、午後夫々工業俱樂部に開催し創立に關する一切の議案を可決、役員を決定し七日より愈々業務を開始したが吉野總裁、金森副總裁以外の役員中理事左の如くである

△東北振興
三菱商事參事 田坂一郎
三井物產參事 椎野興七
產業組合中央金庫理事 西澤進

△東北電力
日本電氣常務取締役 吉見罫一
內務技師 萩原俊一
興銀監理課長 樋口邦雄

英國藏相が日支問題に言及 倫敦銀行家晩餐會で

【ロンドン六日發同盟】チェムバレーン藏相は六日夜ロンドン銀行家年次晩餐會に出席し、財政國防並に外交に關する英國政府の方針を闡明したが藏相は特に日支間の問題に言及し含蓄深い辭句で英政府の方針を示唆し次の如く述べた

過去數ヶ年國民政府が支那國內に於ける秩序回復、內外債整理財政經濟機構の安定確保等各分野に亙り異常な業績を收めてゐることは諸君が齊しく同情と賞讚とを惜まぬ所と信ず、一方大帝國日本との間にはイギリス政府は嘗つて極めて親密な關係を維持し且つ同國との友好關係も依然イギリス政府の最も尊重する所であるが、萬一日支兩國の乖離乃至意見の相違に因り支那再建工作が阻害され、又は危機に瀕するならば英國民にとつても重大な關心事とならう、リースロス氏は過般經濟特使として極東に赴き日支兩國朝野の名士と親しく會見を遂げたが、右の結果同氏がこれら諸名士と極めて親密な間柄となつたのは同慶に堪へぬ、同特使の訪問でイギリス政府が依然支那の繁榮を待望してゐることが實證されたと確信するが同時に日本が支那の繁榮確立を目標に何等かの措置に出る場合イギリス政府が必ず日本政府と協調提携したい意向なることが端的に闡明されたと思ふ

警察部長異動

【東京七日發】金森山形縣知事の東北興業入りに伴ふ異動は七日既報の通り發令された、同追加分左の如し

地方事務官(京都) 井上文介
補茨城縣警察部長
茨城縣警察部長 栗山博
補德島縣警察部長

中島課長等上京 豫算案を携へて

財務局中島主計課長は十二年度總督府豫算案並に之が說明資料を携へ南出理事官、八張、大野、天岩各屬らと共に九日出帆の瑞穗丸にて上京する事となつた、福田財務局長は一、二便遲れ(多分十四日頃)出發 何れ詳稅務課長或は國稅務官も稅制打合せのため上京することになる見込である

臺拓假事務所 大成火災事務所跡か

來臺中の加藤恭平氏は九日建物會社の木村、池田兩氏と會見し、臺拓事務所、社長住宅等借入れにつき懇談を行ひ、一方事務所の修繕、造作、什器等の決定を行ふ筈であるが右によれば臺拓の假事務所は愈々臺北物產會社所有の大成火災事務所跡(臺北市北門町八)に決定するものと思はれる

人事

▲羅美源氏(大阪鐵野義重役兼技師長)▲鐵野孝太郎氏(同重役)五日南部より來北(鐵道ホテル)九日內地へ
▲菅野信明氏(臺灣合同電氣常務取締役)七日大和丸にて內地へ
▲安田上眞氏(國際通運取締役兼營業店監督)七日南部へ、九日歸北、十二日吉野丸にて上京
▲吉田一郎氏(日本アルミニウム會社常務)八日ダグラス機にて歸京
▲丹吳介次氏(三機工業取締役)七日南部より來北(鐵道ホテル)

稅率と稅收入 未定分を殘し 大藏省發表

【東京七日發】大藏省では過般の稅制改革發表後各方面に對する反響を愼重考究中だつたが概見整しついたので七日正午すぎ稅率、稅收入その他の部分に關し若干未定のものを殘して左の如く發表した

所得稅

一、法人

△普通所得 本法施行地內に本店又は主たる事務所を有するもの百分の十、有せざるもの百分の廿

△超過所得 普通所得金額中資本金額に對し年百分の七の割合を以て算出したる金額を超ゆる金額百分の八、同じく百分の十五の割合をもつて算出したる金額を超ゆる金額百分の十六、同じく百分の廿五の割合を以て算出したる金額を超ゆる金額百分の二 [illegible]

△清算所得 百分の十、積立金又は不課稅所得より成る金額に對する課稅を廢し清算分配金は之を一律に綜合課稅す

二、國債利子の免稅を廢し法人については百分の二十五の控除を行ひ課稅すること

三、第二種所得中甲の所得については源泉課稅を廢止し左の控除を行ひたる上綜合課稅すること

[illegible]

四、國債の利子については免稅を廢止し左の控除を行ひたる上綜合課稅すること

[illegible]

金(定期貯金を除く)については元本二千圓を超ゆる場合に限り免稅を廢止し左の控除を行ひたる上綜合課稅すること

利子全額の百分の四十

六、當分の內國債及び預金利子並に貸付信託利子については納稅義務者の申請ありたる場合に限り左の稅率に依り利子支拂の時源泉課稅し得ることとすること

國債利子 百分の〇四
銀行預金利子 [illegible]
貸付信託利子 [illegible]

資本利子稅

一、稅率を左の如く改む

甲種 國債利子百分の二
地方債利子百分の四
その他百分の五

乙種 百分の五

二、[illegible]

鑛業稅

[illegible]

營業收益稅

一、稅率を左の如く改む

法人 百分の四

個人 純益千圓以下百分の二
純益千圓を超え二千四以下百分の二・六
純益二千圓を超ゆるもの百分の三

○・八より四百萬圓を超ゆる金額に對する百分の五十八に至る超過累進稅率とする

酒稅

一、稅率を左の如く改む
[illegible]

印紙稅

一、現行法に於いて定額稅を要する證書に付稅率を左の如く改む
[illegible]

登錄稅

一、不動產に關する登錄稅を左の如く低減す

(イ)相續に因る所有權の取得 百分の [illegible]
(ロ)無償名義に因る所有權の取得 百分の二十五

[illegible]

二、金、銀鑛、鉛鑛に鑛產稅を課す、但金鑛に付ては千分ノ十二の稅率とす

三、新に鑛產稅を課すべき銀鑛鉛鑛に付ては現行通りの附加稅を認め金鑛に付ては道府縣、市町村共附加稅を認む

四、試掘鑛區稅の稅率を左の如く改め試掘權設定の登錄を受くる際之を納付せしむ、千坪每に五十錢

四、約束手形及び爲替手形の稅率を記載金額とし左の如く改む

記載金百圓以下のもの三錢、同千圓以下のもの二十錢、同一萬圓以下五十錢、同一萬圓を超ゆるもの一圓

五、預金通帳以外の通帳の稅率五錢を十錢に改む

六、判取帳の稅率五十錢を一圓に改む

[illegible] を超ゆる一度每に一圓を加へた金額

白酒、一石に付四十八圓、二十度を超ゆる一度每に二圓四十錢を加ふ

味淋、一石に付四十八圓、二十度を超ゆる一度每に一圓を加ふ

燒酎、一石に付四十圓

果實酒、一石に付三十圓

其他の酒一石に付五十圓、二十度を超ゆる一度每に二圓五十錢を加ふ

[illegible]

穩健妥當の新稅率 金融界の觀測

【東京七日發】七日發表された新稅率に對し金融界は左の如く觀る

ざつと一覽した觀測を下し新稅率は全般的に穩健妥當なものとし寧ろ好感を抱いてゐる、卽ち七日發表を見た稅率は金融界が豫想してゐたところと大差なく殊に銀行預金國債利子に對しては特別の考慮が拂はれて居り金融業者としては、國家的見地よりこの程度の負擔は受忍しなければなるまい又この程度の影響も既に織り込み濟であり何等憂ふるに足らぬとしてゐる

相續稅率等は 追つて決定發表

[illegible]

產業界には 相當に影響

【東京七日發】增稅案の新稅率に付き產業界の意見を綜合すれば左の通りである

現在までに明かにされた所を以てすれば一般事業會社は法人所得稅率就中超過所得稅の大幅引上げ等に依り大體の利益減少は加率は約六割、拂込資本金に對しては一パーセント餘の重課になるものと見られてゐる、從つてこの數字について見る限り一今年度の減配を餘儀なくされることとなるが、最近の事業界は所謂準戰時インフレ景氣に依つて活況を呈し相當內部保留がなされてゐるので今直ちにこのため減配されるが如きはないものとされる然しそれだけ收益率は逓下し資本投下その他に依る原價高騰の惡化などを考慮すれば國民經濟に依るインフレ [illegible]

取引所稅の各稅率等は未だ研究中の爲未定でこれ等は追つて發表される筈である

シナチク

先に總督府の若い官吏の間に水曜會といふのが出來てゐたが、更に此の中に南支南洋研究會と云ふものが成立、各方面の南支南洋の視察者を招いて座談會を開いたり、每週坂本外事課長を中心に外事課員と研究會を開いたり等して大いに積極的に南方への關心を示して居た▲然るに其後更に具體的に突込んだ研究をする必要があると云ふので、各月南支班、比律賓班、シャム佛印班、英領班、蘭印班の五班に別れて分擔研究を爲しつつあつたが、六日協和會館で坂本外事課長を招聘して研究成果の發表會を開いたさうであるが、何にしても若い連中が積極的に南方研究を爲して行かうと云ふ意欲は喜ばしい事である▲官界の異動を前にの氣配を尻目に頻に叫ばれてゐる「島產愛用」の標語か「內地移入」が、この島產官吏の特色といふのは、臺灣の地理的關係から見て南支南洋方面に對する知識や認識の點であり、此の方の滔を大いにつけるのが島產の品質向上に資する所以だとすると、上に述べた機運も成程と肯かれる。

法人登記公告

●恩賜財團明治救濟會(變更)理事辭任 [illegible]
●恩賜財團大正救濟會(變更)理事 [illegible]
●恩賜財團昭和救濟會(變更)理事 [illegible]
右昭和拾壹年拾月參日登記 臺北地方法院

商業登記公告

●株式會社日本勸業銀行 [illegible]
●株式會社永豐商店(追加)[illegible]
●合資會社設立 [illegible]
●合資會社設立 [illegible]
●合資會社設立 [illegible]
●株式會社設立 [illegible]
臺北地方法院

卒業生諸君ニ告グ
來ル十月十一日午前八時ヨリ本校校庭ニ於テ第九回運動會開催ニ付御來會ヲ乞フ
臺北第二師範學校校友會

近海郵船 基隆出帆
朝日丸 門司・神戶行
吉野丸 十月十二日後四時半發
大和丸 十月廿一日後四時半發
大連丸 大連・仁川行 十月二十六日正午發
岩手丸 上海・內地行
箱根丸 十月廿五日前九時發
香港丸 香港・歐洲行
榛名丸 十月十六日後四時發

大阪商船 基隆出帆
[illegible]

小兒科 專門
內科
臺北市京町中通り 電話二六四六番
レントゲン入院室完備
醫學博士 大藏友明

辰馬汽船 基隆出帆
[illegible]

國東運輸汽船 基隆出帆
[illegible]

南洋瞥見

總督府營林所 玉手亮一

三、爪哇

七月二十五日午前七時赤道直下通過、北半球の夏は南半球の冬だ。熱帯の冬と云ふのも妙だ、南へ來るに從ひ段々涼しくなつて來る。南洋旅行には今が一番よい時節だ。二十七日午後二時スラバヤ着、百五十盾の入國税を支拂つて假上陸證をもらつた。明朝移民官事務所に出頭すべしとの命令だ。臺銀の坂本支店長に案内されて市内視察、トコジヤパン（トコとは馬來語で商店と云ふ意味）が至る處目に付く。市内に五十軒あると云ふ。中でも岡野商店の經營する

▼トコチヨダは目抜きの場所で十間間口の堂々たるもので白人經營の立派な商店も澤山あるが土人の白人に對する畏怖が之等の店を敬遠させて、お蔭で彼等の親しみ易いトコジヤパンが繁昌してゐる。然し今の爪哇は全く不景氣でその主要産物たる砂糖の如きも年三百萬噸の生産力があるのに僅か六十萬噸に制限せざるを得ぬと云ふ状態で茶も生産過剰で五千萬の土人の窮乏は甚しく従つて購買力は至つて少なく土人の爲に五厘の銅貨を作つて見たがまだ大きすぎると云ふので一厘五毛の小錢を作らうと議會で決めたと云ふ話。そこで喧しい

▼日本雜貨品 の輸入統制（綿布、紙、玩具を除く雜貨品）の全部五年間の輸入成績に依つて各輸入商に制限ライセンスを與へ、今の所では幾分潤して餘りあるが制限の爲に多少値は騰るしストックは減るし困る邦人商店にとつては都合がよかつたと云ふ事になる。ここに日本商人の反省すべき事がある。資本安から邦人問屋が多くの商品を輸入した結果資金がどしく無暗に小賣店を開かした。バタビア總領事石射氏が赴任以來民情視察旅行を行つた所では爪哇五百の邦人の内一人前の商人らしいのは三分の一、殘り三分の一は先づくどうやらと云ふ所、あとの三分の一に至つては全く素人だと云ふ話。之等の小資商がお互ひ同胞相喰むの競爭をやる。問屋からは暗商品物が廻つて來る。それが三ケ月拂六ケ月拂と云ふ所から、中には一盾を日本へ送れば二盾五十仙になると云ふて問屋に仕拂ふべき資金を郷里に送り土地や家を買ふと云ふ様なひどいのもある。

▼目先の打算 に眩惑しバタビアからバンドンへ行く途中スカブミと云ふ所で或る邦人雜貨店に立寄つた處そこの主人が向側に出來た邦人商店を死物狂ひの競爭で打つ負かし乗取つて今では自分の店の支店にしてゐると得々と語るのを聞いた。又ヨクジヤの富士洋行と云へば歴史も古く爪哇第一と云はれた店だがこれが二十萬盾の借金で此の春破産したがこれも不合理無謀な經營の結果で附近の邦人小賣店は同店の閉鎖で無駄な競爭を免れ賣行も増えてホッとしたと云ふ

臺拓の組織は三部制にする
副社長は意中で決めてゐる
加藤恭平氏談

臺灣拓殖會社の初代社長を約束されてゐる加藤恭平氏は創立副委員長の資格を以つて六日來臺、十二日離臺までの間に各方面への挨拶廻り創立總會の準備等に忙殺されてゐるが往訪の記者に對しいとも快活に笑顔を綻ばせつつ左の如く語つた

臺拓の株式募集は當地で大變な人氣を博し十萬株の公募に對し内地は二百四十五萬、臺灣は十四萬を突破し總數二百六十萬に達しました、十萬株の

内臺割當 は臺灣一萬五千、内地八萬五千で、株數からいへば臺灣は非常に少いけれども割當の率は内地の五倍に優遇してあります、之は地元の臺灣を特に考慮すべしとの委員會の決議に基いてやつたのです、而し臺灣では荀も五株以上の申込者に對しては洩れなく割當（最低五株）をしましたし、内地では餘り應募者が多かつたために止むを得ず之を抽籤に附したので一萬株申込んでも一株も貰へなかつた向もある譯です臺拓設立の準備に就ては八月一杯に定款や目論見書を作製して拓務省の認可を受け、九月中に株式の募集を行ひ、十月、十一月中に

内部組織 を定め、十一月二十七日に總會開催、十二月に店開きと云ふ様な考へで居ります、副社長は誰かつて、色々候補者が擧げられてゐる樣ですが、もう決つてゐるかつて、それは私の意中では勿論決めて居ります、だが十一月にならねば發表する譯には參りませんネ會社の組織は色々案も立てられてゐるけれども未だ定まつてゐません、私の腹案としては三部制（課制）にしたいと思つてゐます、詰まり總務部、拓殖部、外事部といつた風に大別し總務部では人事、文書、經理等の係を設け、拓殖部では土地、森林、鑛業等、外事部では南支南洋への仕事をやり度い、即ち社長室を置きここでは調査、秘書、檢査等の事務に當らせたい心算りです、併し

「三部制と」 いつても部の名前に適當な日本語が思ひ當らず困つてゐます、何か良い言葉はありませんか、懸賞募集でもしますかネアハ…さて海外に向つての投資及び金融ですが之は出來る限り愼重にやらねばなりますまい、例へば臺銀や華銀の事業と出先でブツカル様なことは愚の骨頂で、飽くまで充分な協定をなし置く必要あり、また拓殖金融の貸付は

一般金融 とは全然異るものであるから此の點商業金融を目的とする銀行の妨害をしてはならず、更にいざ事業に乗出すとなれば事前にかける細密な調査が必要であります、充分見込のある事業があれば直ぐにでも手を出していいのですが、荀くも無意味な金を使つては相濟まぬ次第です、そこで如何様にして效果的に事業を遂行するかについては重役陣が出來た上で智慧を絞らうし、また一般官民の忠言も虚心坦懐に聽く心算りですから、皆さんも感情を交へず私心のない議論を出して頂きたいものです、事業遂行の巧拙といふものは衆智を蒐めてやるか否かで分れるもので、何でもいいからドシくやつて退ければいいといふ譯には參りません

內地下期の石炭總需要高
二千百四十八萬瓲か

【東京七日發】石炭鑛業聯合會では先に八月の調節委員會において本年下期（本年十月―明年三月）の内地の石炭總需要を二千百四十八萬瓲（本年上期は一千八百五十餘萬瓲）と豫想し之を基礎に同期中の出炭調節高は聯合會一千三百八十九萬瓲九州互助會百六十八萬瓲で本年上期に比して前者は百八十八萬瓲後者は二十九萬瓲を各増加するに決定したがその後業界の繁忙石炭需要豫想以上に旺盛で、九月末現在の全國貯炭高は殆ど定貯炭高を二十萬瓲も下廻り凡そ七十萬瓲程度にしか過ぎないこと殆んど確定的となつた事、石炭の需要が重工業を始め軍需工業關係を中心として相當量更に増加する事は確定的と豫想さるるに至つた事などの理由に基き石炭聯合會加盟各社間並に昭和石炭會社方面にこの需要増加に供給を適合せしむべく下期中の十一月―明年一月頃より更に若干の追加出炭を實行すべしとの機運が醸成さるるに至つた石炭聯合會並に九州互助會では今春出炭調節協定の改正實行に伴うて明年二月に上半期八月に下半期の各出炭調節高を決定すると共に更に各その中間に判明した需要増減豫定に基いてその期の調節高を一部訂正増減せん方針を執る事になつたので、今回の増加出炭實行問題も來月五日大阪に開催の次回石炭聯合會理事會には當然議題に上るものと豫想される、而して此本年下期中の後半三四ケ月間における追加出炭の數量は昭和石炭會社で各種炭業に亘つて目下調査中であつたが現在の所では凡そ二、三十萬瓲に上るのではないかと見られてゐる

木材より採る無水アルコール
獨逸人のパテントを買ひ
東拓に經營せしむ

【東京七日發本社特電】燃料國策の見地から無水アルコール工業の確立に就いては政府においても大體國策事業にする事に方針を決定したが、この理想各の日下資業家側は其の實現に就き研究を進めてゐる獨逸人ドクトル・ショーラーの發明になる木材よりの無水アルコール製造に關する特許權を約四百萬圓で讓り受け其製造開始に就き準備を進めてゐた所、政府部内に於て右特許權は國策上國家が買上げ國營にすべきであるとの論が擡頭し陸、海軍、大藏、商工各省に於て協議の結果東拓をして之を代行せしむる事に方針が決定した、依つて東拓では目下右特許權所有の實業家側と買收折衝中であるが交渉成立の上は資本金一千萬圓内外の會社を設立して右パテントを保有せしめ滿洲、朝鮮、臺灣、南洋の諸地方に於て既存の關係會社又は會社を新設して夫々パテントを貸與し木材、芦、高粱（滿洲、朝鮮）甘蔗（臺灣、南洋）等を原料に無水アルコールを製造せしめる方針の下に着々計畫を進めてゐる

島米聲價向上を期し石拔檢査を斷行
愈々來年二期米より
總督府で實施

總督府米穀檢査所では須田所長談話の形式を以つて昭和十二年第二期米から石拔檢査を斷行することにつき左の如き發表を行つた

蓬萊米中に多量の石を含有することは本島產米の一大缺點とする處である其の多きは一袋に三千粒少きも二百粒位の小石を含有し五百粒内外を普通とする如斯多量の小石を混入するは他に其の例を見ない處にして商品價値を低下せしめつつあること勿論である若し本島米を多量に移入する内地側の商人が之を精白する場合先づ第一に石拔を行ふには設備と勞力とに相當な經費を要することの事は本島產米の最大缺點として當業者の自他共に等しく認むる處なり小石の混入する原因としては農家の庭先又は田園の表土を叩き固めて乾燥場とする狀態であるから籾を攪拌し乾燥作業を行ふ場合に表土中の小石を混入せしむるものであるがこれが除去の施設としては第一に乾燥場を「コンクリート」等を以て改良することにあるが實行可能で效果多き方法として朝鮮に於て成功した方法に倣ひ籾摺業者に石拔調製機の設置を慫慂すると共に一方米穀檢査規則を以て石拔檢査を實施するに在る、米穀檢査所に於ては此の點に着眼し本年十月の内地下期朝鮮產米に於て優秀と認めらるる石拔調製機の性能の比較試驗を行つたが、其の結果輿論は是非とも石拔調製の必要と可能とを認むるに至つたので茲に石拔米の檢査施行を企圖し、之が經費を昭和十二年度豫算に要求中の處幸ひ府議決定を見愈々昭和十二年二期米より石拔檢査を斷行する豫定の下に着々諸般の準備を行はんとしつつある次第であるから一般業者に於ては各自の工場に於ける石拔調製設備の完成に努め今月より直ちに準備に着手し遺憾なきを期せられ檢査の實施と相俟ち島米の聲價を一段と向上せしむる樣手配せられ度い茲に豫め聲明し希望を申述ぶる次第である

鹽野義のキナ栽培
潮州蕃地の農場事務所落成

大阪の株式會社鹽野義商店の取締役兼技師長鶴實淵氏は社長鹽野義三郎氏の甥で同店の取締役である鹽野孝太郎氏と共に九月二十日來臺、高雄州潮州郡の蕃地キヤビアンとアマワンにある同店のキナ栽培地に到り同二十七日擧行された同農場事務所落成式に列席した後中部を視察して七日臺北發瑞穂丸で歸阪の途に就く由、兩氏は交々次の如く語つた

鹽野義では古くから藥問屋として本島に取引關係を有し本島の發展に伴れ取引高も年々増加して來ましたが昨秋臺灣總督府の慫慂で鹽野社長が來臺されて本島にはキナ、コカ其他の藥木、藥草の栽培の有望なことを認識して取敢ずキナの栽培を本式にやることになり潮州郡キヤビアン、アマワン兩地の官有地八百二十五甲の貸下げを受け六月九日正式許可を得て之が栽培に着手した次第で同栽培地で本島にてキナの栽培をやつてゐるのは星製藥（ライ社）と武長（大武）と鹽野義の三社である。行々は他の藥草藥木の栽培もやる方針である、コカインに就ては生藥會社から粗製のものを買受け之を精製して鹽酸コカインに仕上げ販賣してゐる。鹽酸コカインを製造する同業は武長、三共、星、山東、鹽野義の五社で此の内武長、三共、鹽野義の三社が臺灣生藥會社から粗製コカインの供給を受けてゐる今度は日月潭水電や四重溪、温泉等の名勝も訪れました、臺灣の水電は中工業への料金等からみてまだくく魅力がありますね

臺南州下の二期米初檢査
昨年に比し成績良し

【臺南電話】臺南州下一期米の初檢査は六日臺南化農業倉庫に於て行はれたが、受檢數量三百三袋の内二等米三〇袋同三三袋と云ふ好成績を示したが昨年の初檢査は十月八日であり本年は二日早く而も三八袋の受檢に對し全部四等合格であつたに比し本年は格段の向上振りである右に付き州神見技師は語る

本年一期米の初檢査は昨年に比し二日間早く而も檢査の結果殆ど三等合格品が大部分を占め南部蓬萊米の著しき向上の跡が見え此の分なれば嘉南北部蓬萊米を凌駕する位であらう本期に害蟲の害も少く一般に出來榮も良好である

島内郵便貯金増加の一途へ
現在高二千五百四十萬圓
前年より三百四十萬圓增

九月三十日に於ける島内郵便貯金は當月が新期地租の納期なるため例年減少する筈であるが、漸增の波は之を無視し二十二萬五千五百十四圓增加し同日現在額二千五百三十九萬五千九百六十二圓を示す、前年九月末に比すれば三百四十一萬五千三百圓（一割五分六厘）の增加である、當月の受拂狀況は左の如し（下段前年）

△受入高（單位圓）
口數 [illegible]
金額 [illegible]
一口當 [illegible]
△拂戻高（單位圓）
口數 [illegible]
金額 [illegible]
一口當 [illegible]
△現在高
人員 [illegible]
金額 [illegible]

爪哇糖賣約高

【スラバヤ六日發同盟】砂糖賣約高發表、一九三三年から三五年度の賣約高は左の通り（單位噸）[illegible]

東西南北

呂宋の東部にあつた七百四十粍の颱風が方向を西北西から北に轉じ石垣島の南東方に現はれ更に北東に轉向する模樣、之で颱風季節は去つたが、何時颱風が襲來しないとも限らない、▲同じ營業者でも營林所の方は災害復舊工事がないからそれだけ木材が賣れぬと云つてゐる、請負業者や大工、左官も工事は同じだが他の方面に工事があるから風水害がなかつただけの埋合せは夜についてゐる▲臺灣島は云へば颱風がなくて好天氣が打續き島內の景氣も助かつたのではない…非常に助かつた、浮き上つた災害復興費で一番儲けたのは…

商況（七日）

臺中米價（七日）

蓬萊米一〇四〇錢、出來高蓬萊米二八一〇袋、丸糯四五五袋（臺中商店）

島內米肥

臺米現物相場

（前日對比）

基隆在庫米

（七日朝現在）

高雄在庫米

（七日朝現在）

正米市況後場

島內肥料相場

上海特製糟、獨安、內地硫安、過燐酸（七貫五入一五％）、同（七貫五入一九％）、硫酸加里四八％

期米

大阪期米後場

東京期米後場

神戸期米後場

株式

大阪短期後場

大阪長期後場

堂島雜觀

【大阪七日發】鮮米延安と各地就中新潟市場の一段安に買方の嫌氣投げを助長し投げと軟派の追擊に後場の三節に當限二十九圓三十八錢中限二十八圓八十錢先限二十八圓三十五錢と今年の最安値を更に二十四圓七十錢から二十四圓台まで切込んだので買方の嫌氣投物頻出に陰鬱な場面を呈した

堂島米況後場

【大阪七日發】前場下落の氣先後場は期近越落に先限は投と利喰の混戰に漸次の買に二十八圓五十錢と七十錢安に始め三節更に三十七錢と崩れアト利喰に三十八錢から四十六錢と跳ね小口買綵へに五十二錢と引返した

堂島米況前場

【大阪七日發】昨安値引の氣先今朝は產地正米軟化に買人氣弱く期近安と各地安に先限は嫌氣投げ頻出に二十八圓六十九錢と叩かれて寄付き六十八錢と綴め寄氣筋の防戰買に六十八、九錢と保合つたが軟派三木、潮政の追擊賣から引値は當限二十九圓五十錢中限二十八圓九十九錢先限二十八圓五十七錢と三期とも新安値を見せた

堂島前場先限主なる手筋

堂島前場先限兩建控除主なる手振

堂島兩建控除僅合

東京短期後場

東京長期後場

東京株況前場

東京株況後場

大株雜觀

【大阪七日發】明日から愈々日支兩國經濟交渉の最後的折衝開始さるべしとされ動向注視さるると共に陸軍大演習終了に伴ひ行政機構稅制更改問題具體化の新議行はるべきに依り模樣なる北支政權擴張強化の報に手控買を誘致し概して小堅い成行を示し金鐵株はロンドン金塊昂騰を眺め日產も子會社增資と新株判當等にて共に奔騰、後場は一服模樣で人絹株は案外活氣無く砂糖株は稍々落氣味であつた

絲況

大阪綿絲

大阪棉花

大阪人絹

横濱生絲

穀肥

大連特產取引前場

大連特產前場況

【大連七日發】歐洲、內地賣りを入れたが奧地の天候良好に出廻り增加を氣構へ大豆は現物、期近の外各限共邦商の賣物多く奧地の買戻しが出たが利かず低落した豆粕豆油は商内なし

神戸豆粕

神戸市中相場

大豆現物一〇、〇〇　同先物九、〇〇　豆粕現物三、五一　同先物共一五　小麥內地物九、四〇　麥粉（百斤）四、四〇　硝石現物三、六〇　鋏硫酸二、六五　數上海物三、五五　過燐酸一五％物一、二五

砂糖

大阪清算

爲替

臺銀建値

世界驚異の尿道殺菌偉力

淋病 根治確決局所新療法

數十萬の全治者の例に明白

淋菌の盤居の潛伏所、再發、淋系の原因を作る尿道の腺管、膿瘍深く潛む淋菌の巣窟は、淋病治療の最大障碍で、不完全なる一般内服藥、因形挿入藥は到底腺管、膿瘍深部の淋菌に作用せず治療學上は固より患者の經驗にて實際上も明白の事實である。殺菌劑と耐する尿道の洗滌、腺管の淋菌を絶滅、一般に最後の一菌も殺菌、實際治療に效果比類無きケンゴールは、滲透性に缺くる注入藥劑等が注入用器の強壓から尿道の表面を流れ攝護腺以下深部の淋菌を見す一般注入藥と異つた根據を持ち、全竅は迅速に尿道組織の各腺に亘り滲透、一洗たりと尿道表面に留らぬケンゴールに危險の要い毫末も不要、却つて副睾丸炎（慢性は除く）に云ふ症狀、攝護炎、副睾丸炎を治愈、恢復する特質の確信は、全邦門醫家の實驗並に治療患者數十萬の例をもつ長き歷史に恭くのである。

初感染、急性・慢性淋病に對し特質最強點

初感染極初期 尿道口邊に微粒の發赤腫脹を現し掻痒感甚だしきは本劑一號を少量を尿道口內に用ひ内外皮膜に消炎を營み、速急にして淋菌殘り無き根絶をはかる。

急性症極盛期 極初期に手當足らず排膿あり、疼痛激烈、尿意頻繁にして排尿困難へ移行は本劑一號より治療、漸次炎症の阻止と尿道全般に亘り殺菌を完了す。

慢性症 本劑一號より二號に移り頑固の深擴性から深部内の腺球は破壞し強烈殺菌を行ふ、尿中の淋系混濁は消滅、濁澄を增進する、技本的根源的に再發を絕ち要子を感染せしめざる特色を顯し。

淋疾豫防 事後に本劑の一回を用ふべし、未前に淋菌の核息を絕ち斷して感染の憂へ無し。

患者自ら覺醒の上本然の治療に立直しを促す

強執の淋菌を殺滅する本劑には、患者は苦惱を最少期間に除き僅少の經濟負擔に狂喜し、更に徹底的なる再發の封塞に驚狀する。現下の世界治療界は初感染、急性、慢性症に異例なく根本的の殺菌に基き治淋を達成する本劑に較ぶる局所藥は絕無。

淋病の進行性を恐れ根治は一日も速かに

一日遲れば二日の治療を要す淋病の進行性を認識し深部殺菌の徹底力に於て唯一無二の局所藥本劑の眞效を求めて根治せよ

東京吉原遊廓吉原病院長在職十數年の長きに亘りし佐藤榮先生は壯年鋭意研究に學び博識と多年の實地治療經驗に、世界の文獻資料を基礎に未然の強力殺菌劑プラオン各作用を最高化學に基き綜合せしめた發明完成品ケンゴールは偉力に於て世界の專門醫家は驚嘆、治淋界多年懸案の永遠の治療指針が完全に確立して發賣さる。

醫學博士森田周一先生曰く
内服藥の殺菌力無きは明瞭なる事實でありケンゴールの殺菌力は實地上に明白なり

プラオンギン
ケンゴール
前東京吉原遊廓吉原病院長
佐藤榮先生畢生の大發明

代用藥絕對ナシ
ケンゴールは特殊藥ですから局所藥には本品の代用藥は斷じてありません。御買求めに際して日東製藥合名會社プラオン・ギン・ケンゴールと特に御指定下さい。

新發賣（普及品）一圓九十錢
注意―御註文には男子用婦人用（一號二號）の別を御明記下さい。

―藥價―
二五瓦入（約十七日分）壹圓八十錢
五〇瓦入（約卅五日分）三圓七十錢
八〇瓦入（約五十日分）五圓

販賣元 東京市芝區通新町十三番地 合名會社河原商店 振替口座東京三二〇九番 電話三田（四五）一六八五・一六八六番

文獻進呈

日東製藥合名會社製品

全國藥店にて販賣す、品切の節は直接販賣代理店へ